



寒川町公共施設再編計画 改定版（案）

令和7年3月
寒川町

○町長あいさつ

寒川町では、公共施設の現状や今後の人口推計、施設の更新に要する費用を明らかにした「寒川町公共施設等白書」を基礎資料として、2017年3月に40年後を見据えた公共施設等の在り方に関する基本方針を定めた「寒川町公共施設等総合管理計画」を策定いたしました。

本計画は、「寒川町公共施設等総合管理計画」の実行プランにあたるものであり、「公共施設の老朽化対策」と「対策実施費用の資金調達」の両面から慎重に検討を重ねてまいりました。

令和3年に策定した計画からこれまで、コロナ禍を経て社会構造も大きく変化し、また、再編計画の基本方針に基づいた個別施設の取組みも進展してきております。

町を取り巻く社会経済環境の変化と、喫緊の課題である町立小中学校の再編・更新を進めるため、町では新たな人口推計と財政推計を作成し、長期的な視点から学校施設の最適配置を検討してまいりました。

今回の改定においては、以下の3つの項目をポイントとして進めました。

- ・現行計画の9つの基本方針について、整備が完了した施設や今後検討を要する施設が混在しているため、基本方針の点検を行いました。
- ・施設の朽化の進行や実施時期の前倒し等に伴い、個別施設ごとの対策実施内容を点検しました。
- ・新たな人口推計や財政推計の他、前述の点検結果を基に整理した再編計画の対策実施費用を盛り込んだ町の財政シミュレーションを行い、町立小中学校の再配置について検討しました。

今後は、小中学校の再編を中心とした施設再編の実行段階に入りますので、学校適正化の検討経過を踏まえ、施設の複合化・集約化を積極的に進めてまいります。

最後に、再編計画の改定にあたり貴重なご意見を賜りました「公共施設再編計画進行管理委員会」の皆様にご心より感謝申し上げます。今後とも町民の皆様にご安心いただける行政サービスの提供に努めてまいりますので、引き続きのご支援を賜りますようお願い申し上げます。

令和7年3月 寒川町長 木村 俊雄

目次

第1章 公共施設再編計画策定の背景・目的・位置付け・・・・・・・・・・ 1

- (1) 公共施設再編計画策定の背景と目的・・・・・・・・・・ 1
- (2) 「公共施設等総合管理計画」と「公共施設再編計画」との関係・・ 2
- (3) 公共施設再編計画の改定について・・・・・・・・・・ 4

第2章 公共施設再編計画の対象施設・計画期間・・・・・・・・・・ 5

- (1) 対象施設の類型・一覧表・・・・・・・・・・ 5
 - ①地域活動施設・・・・・・・・・・ 5
 - ②保健福祉施設・・・・・・・・・・ 7
 - ③学校教育施設・・・・・・・・・・ 9
 - ④文化・スポーツ施設・・・・・・・・・・ 13
 - ⑤行政・環境・消防施設・・・・・・・・・・ 15
- (2) 計画期間・・・・・・・・・・ 18

第3章 公共施設再編計画を取り巻く現状と課題・・・・・・・・・・ 19

- (1) 対象施設内における実施事業の概要・・・・・・・・・・ 19
 - ①地域活動施設・・・・・・・・・・ 19
 - ②保健福祉施設・・・・・・・・・・ 20
 - ③学校教育施設・・・・・・・・・・ 22
 - ④文化・スポーツ施設・・・・・・・・・・ 24
 - ⑤行政・環境・消防施設・・・・・・・・・・ 26
- (2) 対象施設の現状・・・・・・・・・・ 27
 - ①貸出施設の利用率・・・・・・・・・・ 27
 - ②各施設の管理コスト状況・・・・・・・・・・ 30
- (3) これまでの経過・・・・・・・・・・ 38
 - ①寒川学校給食センター・・・・・・・・・・ 38
 - ②寒川町営プール・・・・・・・・・・ 38
 - ③寒川町営さむかわテニスコート・・・・・・・・・・ 38
 - ④健康福祉の集約施設の白紙化・・・・・・・・・・ 39
 - ⑤町立小中学校の再配置・・・・・・・・・・ 39
- (4) 本町の人口推計・財政推計等・・・・・・・・・・ 40
 - ①人口推計・・・・・・・・・・ 40
 - ②財政推計及び財政シミュレーション・・・・・・・・・・ 42

第4章 対策内容と実施時期・・・・・・・・・・ 55

- (1) 再編に関する基本方針とおおよそ40年後の施設配置・・・・・・ 55
 - ①再編に関する基本方針・・・・・・・・・・・・・・・・ 55
 - ②おおよそ40年後の施設配置・・・・・・・・・・・・ 55
- (2) 再編計画12年間の基本方針・・・・・・・・・・・・ 58
- (3) 施設分類ごとの基本方針・・・・・・・・・・・・ 59
 - ①地域活動施設・・・・・・・・・・・・・・・・ 60
 - ②保健福祉施設・・・・・・・・・・・・・・・・ 62
 - ③学校教育施設・・・・・・・・・・・・・・・・ 64
 - ④文化・スポーツ施設・・・・・・・・・・・・ 72
 - ⑤行政・環境・消防施設・・・・・・・・・・・・ 73
- (4) 工程表・・・・・・・・・・・・・・・・ 76
- (5) 対策費用・・・・・・・・・・・・・・・・ 76
 - ①積算根拠・・・・・・・・・・・・・・・・ 77
 - ②資金調達に関する考え方・・・・・・・・・・・・ 78
 - ③財源内訳・・・・・・・・・・・・・・・・ 79

第5章 今後の対応方針と本計画の実現に向けて・・・・・・・・ 80

- (1) 本計画の実施体制・・・・・・・・・・・・・・・・ 80
- (2) 本計画の改定に関する考え方・・・・・・・・・・・・ 81
- (3) その他・・・・・・・・・・・・・・・・ 82
 - ①民間活力の導入・・・・・・・・・・・・・・・・ 82
 - ②資金調達手段・・・・・・・・・・・・・・・・ 83

第1章 公共施設再編計画策定の背景・目的・位置付け

(1) 公共施設再編計画策定の背景と目的

本町が所有、管理する小中学校や公民館等の公共施設や、庁舎等の公用施設の多くは、昭和40年代後半から昭和50年代にかけての「人口増加期」にその多くが整備されました。公共建築物の約6割が建築後35年以上経過して（図1参照）老朽化が進展し、今後、多くの施設で建替えなどの更新時期が一斉に到来します。

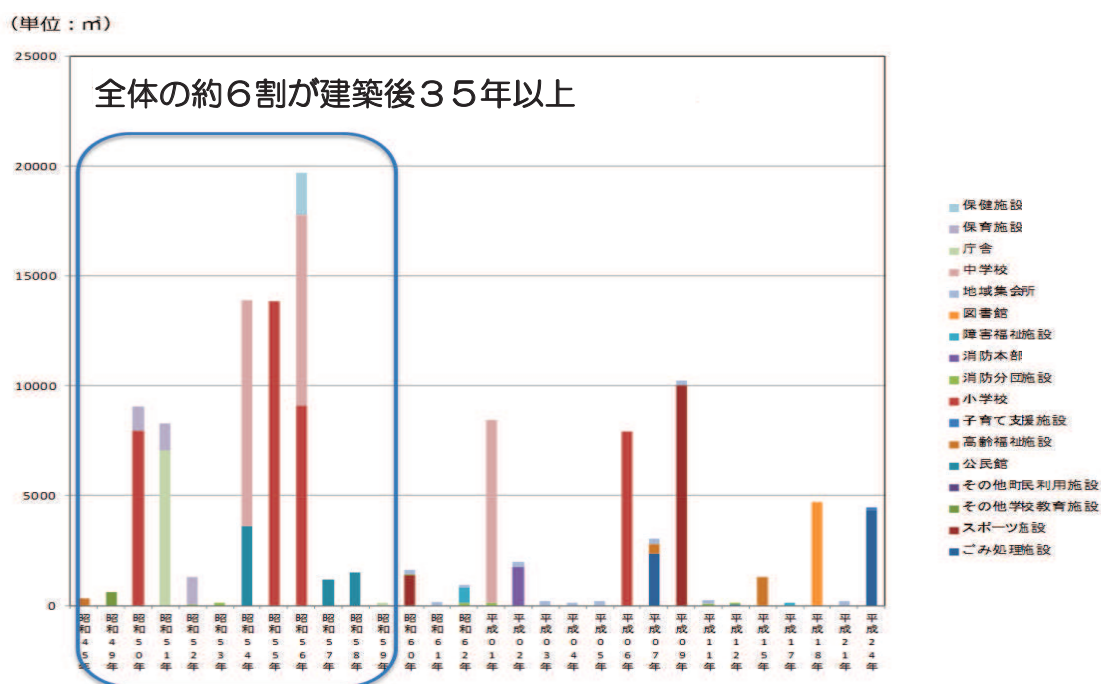


図1 公共施設の建設時期と延べ床面積（㎡）

出典：2016年3月公表「寒川町公共施設等白書」

一方で、町の人口は今後40年間で1万人以上減少します。特に、15歳から64歳のいわゆる「働き世代」の方々も約1万3千人減少することで「町税収入の減収」が予測されます。また、高齢化率が約28%（2025年時点）から約38%（2065年時点）へ上昇する（2ページ図2参照）ことで、医療や介護、福祉などの経費である「社会保障費の増加」も予想されています。「町税収入の減少と社会保障費の増加」により、町の財政はさらに厳しくなると予測されます。本町では、2015年度（平成27年度）に町が所有、管理する公共建築物と、道路や下水道などのインフラ資産の現状を把握した「寒川町公共施設等白書」を作成、公表し、「全ての資産を造り替えるには789億円を要すること」、「多額な投資が必要になるのと同時に2033年には約22億円の資金不足になること」が判明しました。

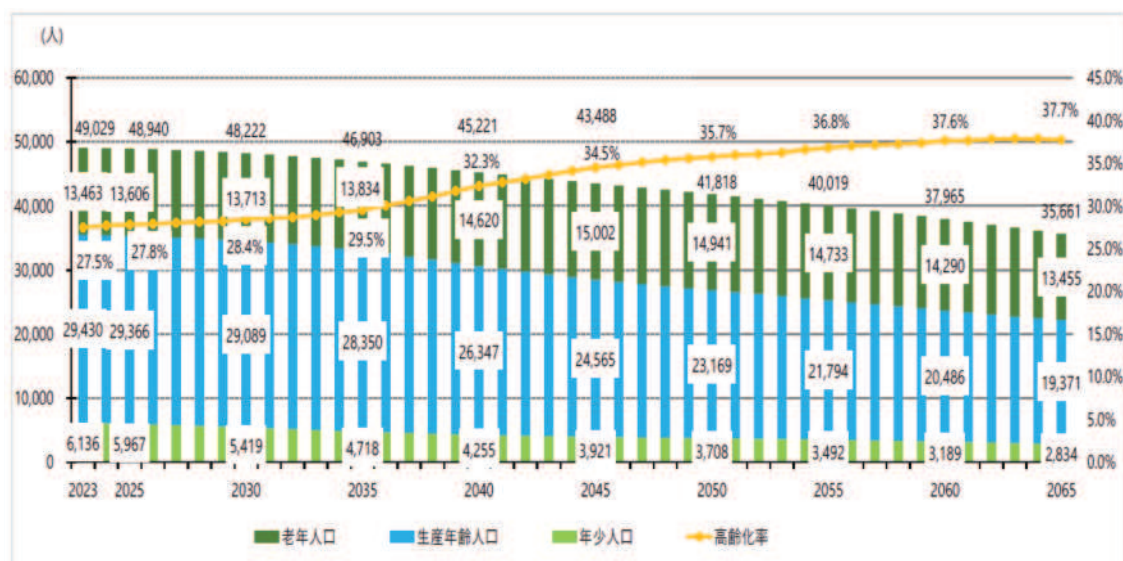


図2：寒川町の将来人口推計（出典：寒川町人口ビジョン（令和6年12月改定）より）

この現状把握結果を受け、2016年度（平成28年度）には、長期的な視点を持ち

1. 行政が維持する施設の優先順位付け（法令上の設置義務等の再確認）
2. 学校教育施設の複合化・多機能化（ストックの有効活用）
3. インフラ資産の効率的な維持管理・補修（予防保全的修繕の実施）

の3点を基本方針として資金不足を回避する「寒川町公共施設等総管理計画」を策定しました。

今回改定する「寒川町公共施設再編計画」は、個別施設に対する今後の対策実施事項を年度別に示すために策定した、公共建築物に関する「総管理計画の実行プラン」となります。

（2）「公共施設等総管理計画」と「公共施設再編計画」との関係

「公共施設等総管理計画」は、2016年度（平成28年度）から40年間の長期的な計画です。これに対して「公共施設再編計画」は、公共施設等総管理計画の実行プランであるため、実現可能性の高さが求められることから、財源面からの視点を重視し、15年から20年程度の中期的な計画とします。計画体系は、3ページのイメージ図のとおりです。

18ページ、「第2章（2）計画期間」に記載のとおり、中期的な計画である本計画においても、4年ごとの見直しを実施し、社会経済情勢の変化に対応することとします。

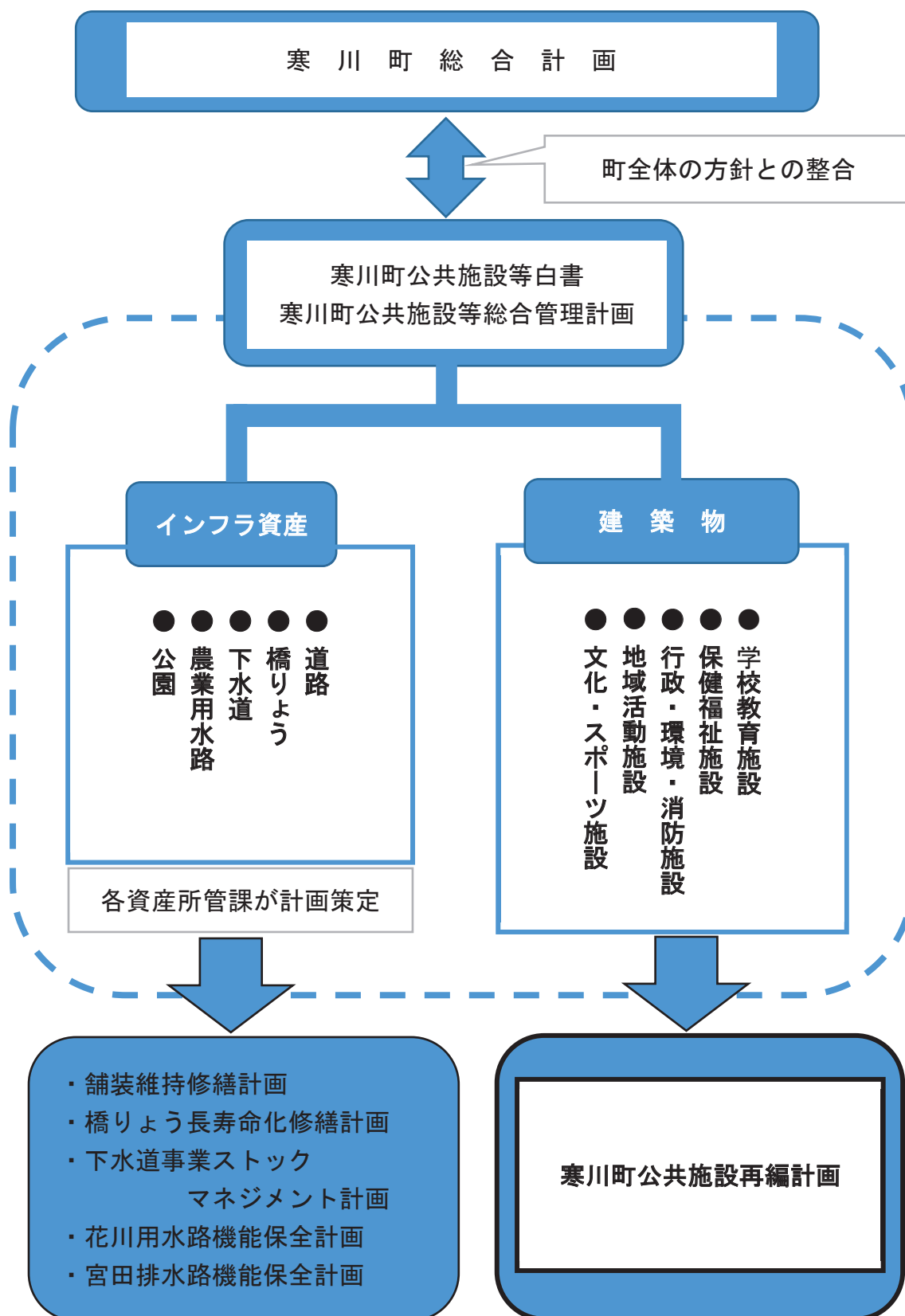


図3：計画体系のイメージ図

(3) 公共施設再編計画の改定について

公共施設再編計画は、策定から4年が経過し、社会情勢の変化や、町の最上位計画である「寒川町総合計画」の財源面の裏付けとなる「財政計画」との整合、また、新たな人口推計により見直しを行った、町立小・中学校の再配置の判断を受けて、計画の改定を行いました。

【計画改定のポイント】

①現行計画「9つの基本方針」の点検

公共施設再編計画16年間の基本方針として定めた、9つの方針について、すでに整備が完了したものと、引き続き検討を要するものが混在しているため、基本方針の見直しの有無について点検を行いました。

②個別施設ごとの対策実施内容の点検

個別施設ごとの対策実施内容について、老朽化の進行などによる実施時期の前倒し等の確認や、対策実施費用の見直し、新たな追加項目の必要性等について点検を行いました。

③新たな財政推計及び人口推計に基づく計画の見直し

コロナ禍等を経た社会の構造変化に合わせて、新たな財政推計・人口推計に基づき、見直しを図った対策実施費用を当てはめて、自律的行財政運営の可能性の検証（財政シミュレーション）を行いました。

また、その結果を受けて町立小中学校再配置に関する検討を行いました。

第2章 公共施設再編計画の対象施設・計画期間

(1) 対象施設の類型・一覧表

① 地域活動施設



図4：地域活動施設（＝地域集会所）の配置図

表 1 : 地域活動施設（＝地域集会所）一覧

施設名称	構造	床面積 (㎡)	建築年	経過年数 2025 年 4月1日現在	法定 耐用 年数	耐震 基準	耐震 診断
						耐震 補強	劣化度
宮山地域集会所	鉄骨造 2 階建	206	1991	34	34	新 不要	不要 低
小動地域集会所	木造 1 階建	102	1985	40	22	新 不要	不要 低
倉見大村地域集会所	木造 1 階建	101	1985	40	22	新 不要	不要 低
岡田地域集会所	木造 2 階建	180	1986	39	22	新 不要	不要 中
中瀬地域集会所	鉄骨造 2 階建	115	1987	38	34	新 不要	不要 低
田端地域集会所	鉄骨造 2 階建	217	1990	35	34	新 不要	不要 低
筒井地域集会所	木造 1 階建	131	1992	33	22	新 不要	不要 低
一之宮地域集会所	鉄骨造 2 階建	215	1993	32	34	新 不要	不要 低
倉見地域集会所	鉄骨造 2 階建	271	1995	30	34	新 不要	不要 低
大蔵地域集会所	木造 1 階建	196	1997	28	22	新 不要	不要 低
小谷地域集会所	木造 2 階建	199	1999	26	22	新 不要	不要 低
大曲地域集会所	木造 1 階建	204	2009	16	22	新 不要	不要 低



町内には地域集会所が 12 カ所あり、全て町有施設です。「寒川町地域集会施設整備要項第 2 条」において、「集会施設の設置は 500 世帯を超える地域に 1 施設を基準」としています。なお、「地区集会所」は、自治会や町内会が保有する建物のため、本計画の対象外とします。

②保健福祉施設



図 5：保健福祉施設の配置図

表 2 : 保健福祉施設一覧

施設名称		構造	床面積 (㎡)	建築年	経過年数 2025 年 4月1日現在	法定 耐用 年数	耐震 基準	耐震 診断
							耐震 補強	劣化度
健康管理センター	旧館	R C 造 2 階建	604	1981	44	50	旧 不要	実施済 中
	新館	鉄骨造 3 階建	1, 240	1990	35	38	新 不要	不要 高
わかばクラブ (学童保育)		鉄骨造 1 階建	121	2012	13	34	新 不要	不要 低
げんきっ子クラブ (学童保育)		鉄骨造 1 階建	51	2000	25	34	新 不要	不要 低
星の子クラブ・おひさまクラブ (学童保育)		鉄骨造 1 階建	168	2016	9	34	新 不要	不要 —
たんぼぼクラブ (学童保育)		鉄骨造 1 階建	101	2021	4	34	新 —	— —
福祉活動センター		鉄骨造 2 階建	665	1987	38	34	新 不要	不要 中
ひまわり教室		鉄骨造 1 階建	112	2005	20	34	新 不要	不要 低
ふれあいセンター		鉄骨造 2 階建	1, 104	2003	22	34	新 不要	不要 低
子育てサポートセンター (賃借物件※ 3 階部分を借用)		鉄骨造 3 階建	286	1973	52	34	旧 実施済	実施済 —



保健福祉施設は、計 8 カ所あり、健康増進、障がい福祉の向上、高齢者の社会参加促進、小学校授業終了後の子どもたちの遊びと生活の場の提供など、社会保障制度を担う施設となっています。あおぞらクラブとわんぱくクラブ（ともに学童保育）については、小学校の余裕教室を活用し、学校との複合施設となっています（10 ページに記載）。

③学校教育施設

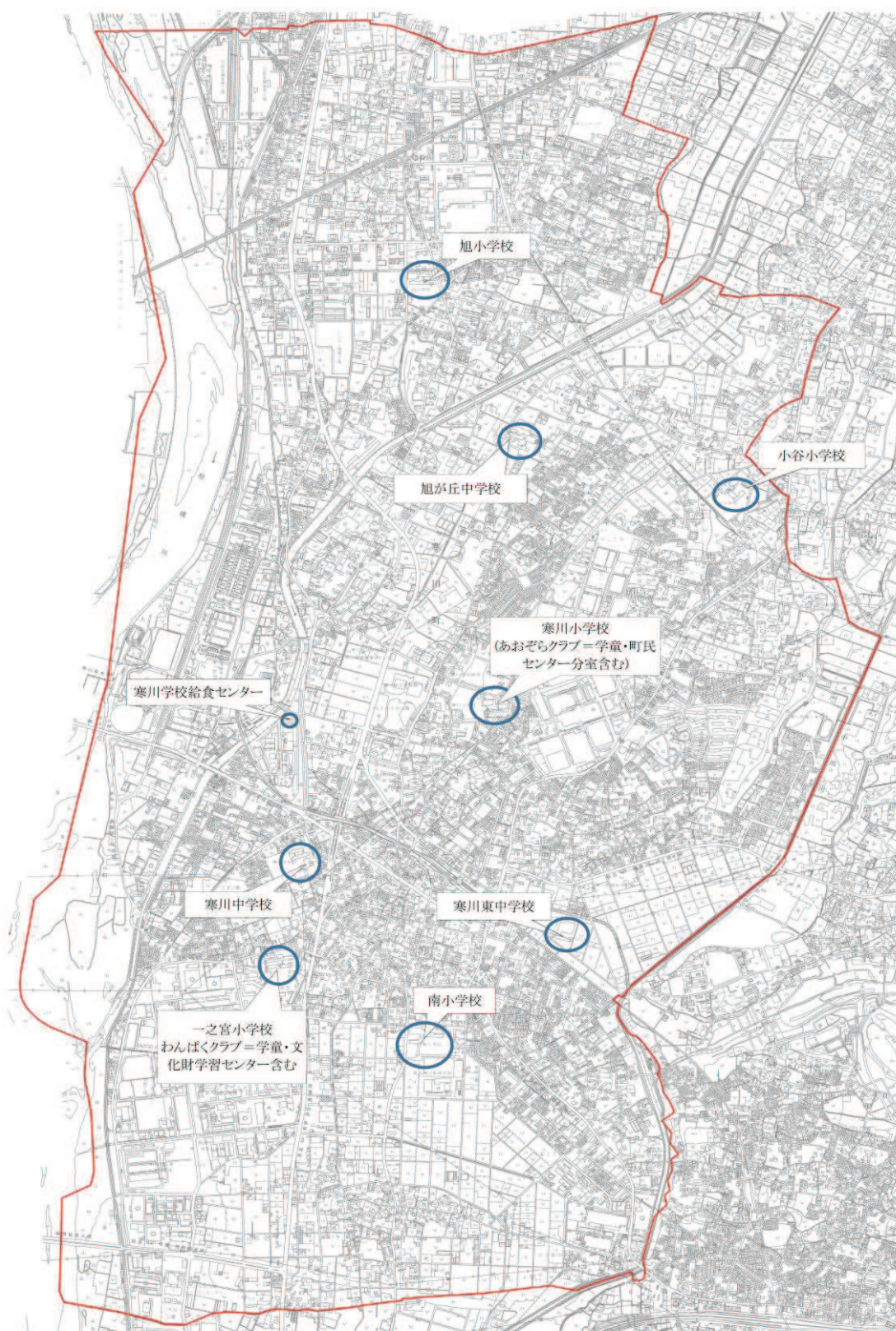


図 6 : 学校教育施設配置図

ア 小学校

表 3 : 小学校施設一覧

施設名称	構造	床面積 (㎡)	建築年	経過年数 2025 年 4月1日現在	法定 耐用 年数	耐震 基準	耐震 診断
						耐震 補強	劣化度
寒川小学校 (あおぞらクラブ＝学 童・町民センター分室 含む)	南棟	R C 造 3 階建	3,347	1969	56	47	旧 実施済 低
	北棟	R C 造 3 階建	2,173	1975	50	47	旧 不要 低
	給食 棟	R C 造 3 階建	779	1987	38	41	新 不要 低
	体育 館	鉄骨造 2 階建	859	1970	55	34	旧 実施済 低
一之宮小学校 (わんぱくクラブ＝学 童・文化財学習セン ター含む)	南棟	R C 造 3 階建	3,755	1981	44	47	旧 実施済 中
	北棟	R C 造 3 階建	3,543	1966	59	47	旧 実施済 高
	給食 棟	R C 造 1 階建	434	1979	46	41	旧 不要 低
	体育 館	鉄骨造 2 階建	1,183	1990	35	34	新 不要 中
旭小学校	南棟 A	R C 造 3 階建	634	1966	59	47	旧 実施済 低
	南棟 B	R C 造 3 階建	2,941	1970	55	47	旧 実施済 高
	北棟	R C 造 3 階建	1,565	1976	49	47	旧 不要 低
	給食 棟	R C 造 1 階建	397	1977	48	41	旧 不要 低
	体育 館	鉄骨造 2 階建	1,203	1991	34	34	新 不要 低
小谷小学校	管理 棟	R C 造 4 階建	3,026	1980	45	47	旧 実施済 低
	教室 棟	R C 造 4 階建	2,538	1980	45	47	旧 実施済 低
	体育 館	鉄骨造 2 階建	835	1980	45	34	旧 不要 低
南小学校	管理 棟	R C 造 3 階建	4,139	1994	31	47	新 不要 低
	教室 棟	R C 造 3 階建	2,414	1994	31	47	新 不要 中
	体育 館	R C 造 2 階建	1,213	1994	31	47	新 不要 低

イ 中学校

表 4 : 中学校施設一覧

施設名称		構造	床面積 (㎡)	建築年	経過年数 2025 年 4月1日現在	法定 耐用 年数	耐震 基準	耐震 診断
							耐震 補強	劣化度
寒川中学校	南棟	R C造 4階建	4,162	1979	46	47	旧 実施済	実施済 中
	北棟	R C造 4階建	3,482	1978	47	47	旧 実施済	実施済 低
	技術棟	R C造 2階建	1,120	1978	47	47	旧 未了	実施済 高
	体育館	R C造 2階建	1,422	1999	26	47	新 不要	不要 低
旭が丘中学校	南棟A	R C造 3階建	2,109	1974	51	47	旧 不要	実施済 低
	南棟B	R C造 3階建	1,654	1981	44	47	旧 実施済	実施済 中
	北棟	R C造 4階建	3,368	1972	53	47	旧 実施済	実施済 中
	技術棟	鉄骨造 1階建	297	1972	53	34	旧 実施済	実施済 低
	体育館	鉄骨造 2階建	1,136	1974	51	34	旧 実施済	実施済 低
寒川東中学校	南棟	R C造 5階建	3,524	1989	36	47	新 不要	不要 中
	北棟	R C造 3階建	2,979	1989	36	47	新 不要	不要 高
	体育館	R C造 2階建	1,780	1989	36	47	新 不要	不要 低



ウ その他学校教育施設

表 5 : その他学校教育施設一覧

施設名称		構造	床面積 (㎡)	建築年	経過年数 2025 年 4月1日現在	法定 耐用 年数	耐震 基準	耐震 診断
							耐震 補強	劣化度
寒川学校給食センター	給食セ ンター	鉄骨造 3 階建	3,508	2023	2	31	新	—
							—	—
	設備棟	鉄骨造 1 階建	179	2023	2	38	新	—
							—	—

学校教育施設は、小学校 5 校、中学校 3 校の計 8 校あります。このうち、寒川小学校は、町民センター分室と学童保育との複合施設、一之宮小学校は、学童保育と文化財学習センターとの複合施設となっています。学校給食の調理などをおこなう寒川学校給食センターは、2023 年 3 月に設置し、同年 8 月より供用を開始しました。



④文化・スポーツ施設



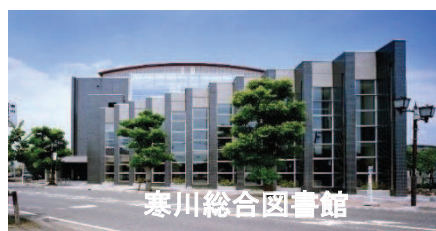
図 7 : 文化・スポーツ施設配置図

表 6 : 文化・スポーツ施設一覧

施設名称		構造	床面積 (㎡)	建築年	経過年数 2025 年 4月1日現在	法定 耐用 年数	耐震 基準	耐震 診断
							耐震 補強	劣化度
町民センター		R C 造 3 階建 ／地下 1 階	3, 592	1979	46	50	旧	実施済
							実施済	中
北部文化福祉会館 (北部公民館)		R C 造 2 階建	1, 188	1982	43	50	旧	実施済
							不要	高
南部文化福祉会館 (南部公民館)		R C 造 2 階建	1, 498	1983	42	50	新	不要
							不要	中
寒川総合図書館 (文書館含む)		S R C 造 4 階建 ／地下 1 階	4, 707	2006	19	50	新	不要
							不要	低
寒川総合体育館		R C 造 4 階建 ／地下 1 階	10, 026	1997	28	47	新	不要
							不要	高
寒川町営プール	管理棟	R C 造 1 階建 ／地下 1 階	745	1985	40	50	新	不要
							不要	－
	器具庫	鉄骨造 1 階建	65	2021	4	31	新	－
							－	－
寒川町営さむかわ テニスコート (借地)		－	3, 813	2023	2	－	－	－
							－	－
田端スポーツ公園 (管理棟)		R C 造 1 階建	45	2014	11	50	新	－
							－	－



町民センター



寒川総合図書館

文化・スポーツ施設は、計 10 施設あります。町民センター分室は、寒川小学校内、文化財学習センターは一之宮小学校内の複合施設となっています(10 ページに記載)。町営プールは、2021 年に、寒川町営さむかわテニスコートは 2023 年にそれぞれリニューアルオープンしています。

⑤行政・環境・消防施設

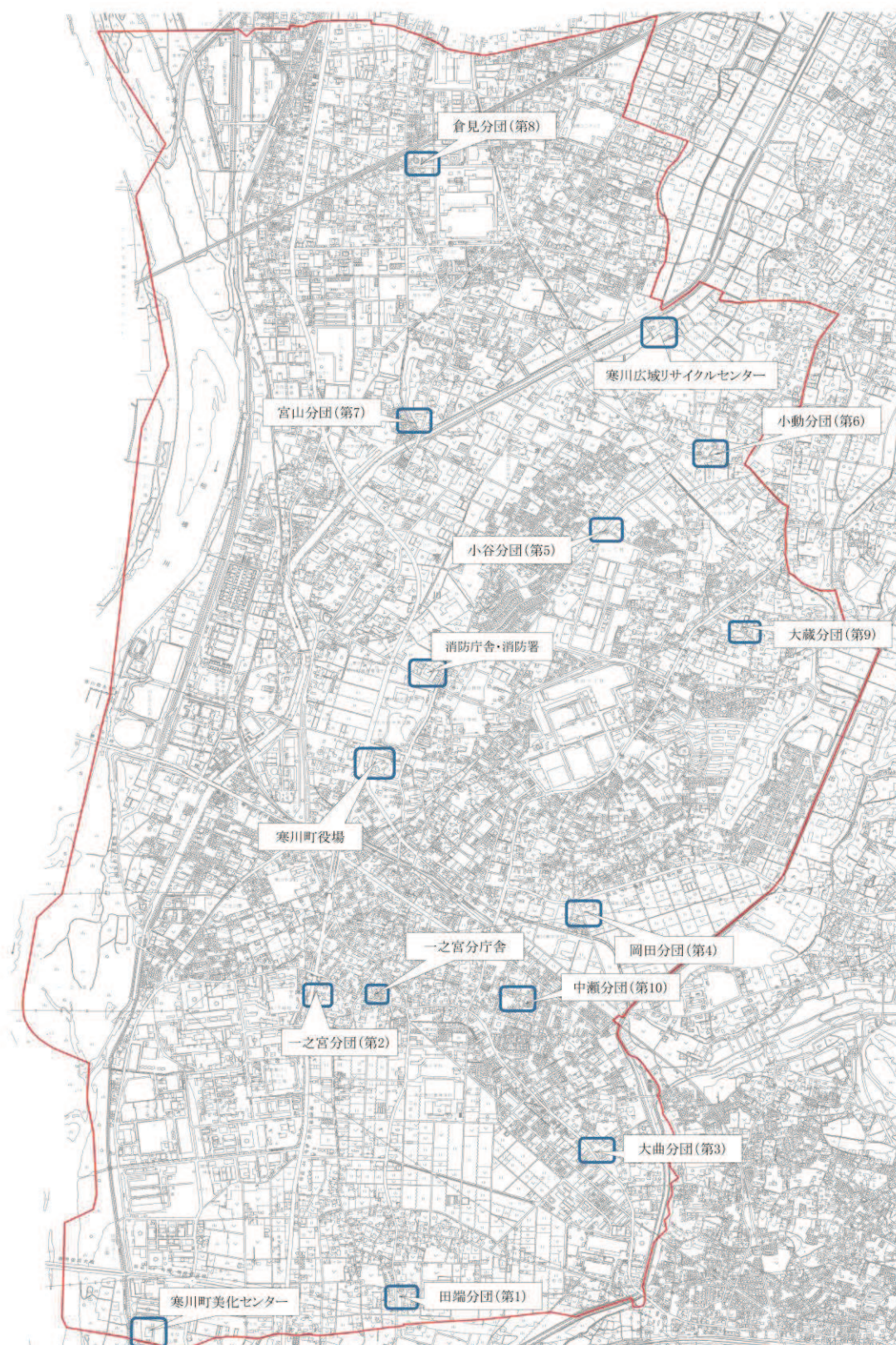


図8：行政・環境・消防施設配置図

表 7 : 行政・環境・消防施設一覧（その 1）

施設名称		構造	床面積 (㎡)	建築年	経過年数 2025 年 4月1日現在	法定 耐用 年数	耐震 基準	耐震 診断
							耐震 補強	劣化度
寒川町役場	本庁 舎	R C造5階建 ／地下1階	4,068	1976	49	50	旧	実施済
							実施済	高
	分庁 舎	R C造 2階建	702	1975	50	50	旧	実施済
							不要	中
	別館	鉄骨造 3階建	1,059	1986	39	38	新	不要
							不要	低
	東分 庁舎	鉄骨造 2階建	630	2000	25	38	新	不要
							不要	低
現業棟 ・ 車庫	鉄骨造 2階建	556	1976	49	31	旧	未了	
						未了	中	
寒川町美化センター	工場棟 ・ 管理棟	R C造2階建 /地下1階	2,313	1995	30	38	新	不要
							不要	－
	車庫	R C造 1階建	45	1995	30	38	新	不要
							不要	－
寒川広域リサイクル センター	リサイ クル棟	S R C造 2階建	4,199	2012	13	38	新	不要
							不要	－
	計量 棟	鉄骨造 1階建	24	2012	13	31	新	不要
							不要	－
	持込受 付棟	鉄骨造 1階建	111	2012	13	31	新	不要
							不要	－
	ポンプ 室	鉄筋造 1階建	6	2012	13	31	新	不要
							不要	－
	東屋	鉄骨造 1階建	8	2012	13	31	新	不要
							不要	－
茅ヶ崎市消防署寒川分署		S R C造 3階建	1,766	1990	35	50	新	不要
							不要	中



表 8 : 行政・環境・消防施設一覧（その 2）

施設名称	構造	床面積 (㎡)	建築年	経過年数 2025 年 4月1日現在	法定 耐用 年数	耐震 基準	耐震 診断
						耐震 補強	劣化度
田端分団車庫待機室 (第 1)	軽量鉄骨造 1 階建	59	1987	38	25	新	不要
						不要	低
一之宮消防車庫待機室 (第 2)	軽量鉄骨造 1 階建	55	1987	38	25	新	不要
						不要	低
大曲分団車庫待機室 (第 3)	鉄骨造 1 階建	55	1989	36	31	新	不要
						不要	低
岡田消防車庫 (第 4)	鉄骨造 2 階建	66	2000	25	31	新	不要
						不要	低
小谷消防車庫 (第 5)	軽量鉄骨造 1 階建	52	1985	40	25	新	不要
						不要	低
小動消防車庫 (第 6)	鉄骨造 1 階建	52	1984	41	31	新	不要
						不要	低
宮山分団車庫待機室 (第 7)	鉄骨造 1 階建	55	1989	36	31	新	不要
						不要	低
倉見消防車庫 (第 8)	鉄骨造 1 階建	66	1999	26	31	新	不要
						不要	低
大蔵消防車庫待機室 (第 9)	軽量鉄骨造 1 階建	54	1991	34	25	新	不要
						不要	低
中瀬分団車庫待機室 (第 10)	鉄骨造 2 階建	62	1987	38	31	新	不要
						不要	低
一之宮分庁舎 (旧寒川交番)	R C 造 1 階建	58	1980	45	50	旧	実施済
						不要	—

行政・環境・消防施設は、役場庁舎をはじめ 15 施設あります。

一般廃棄物処理施設である美化センターと広域リサイクルセンターについては、茅ヶ崎市との広域処理施設となっています。

また、広域リサイクルセンターについては、2031 年（令和 13 年）までの間、修繕を含めた「長期包括運営責任業務委託」により施設運営を行っています。

(2) 計画期間

本計画の計画期間は、2025 年度（令和 7 年度）から 2036 年度（令和 18 年度）までの 12 年間とします。

2016 年度（平成 28 年度）に策定した「寒川町公共施設等総合管理計画」は、2055 年度（令和 37 年度）までの 40 年間の長期間を計画期間としています。本計画は、「総合管理計画の実行プラン」であり、実現可能性を確保する観点から中期的な期間を設定しました。

また、町の最上位計画である「寒川町総合計画」や、総合計画の財源面の裏付けとなる「財政計画」との整合を図るために、「総合計画の実施計画期間にあたる 4 年間」を一つのスパンとして捉え、本計画においても 2025 年度から 4 年単位の見直しを行うこととします。

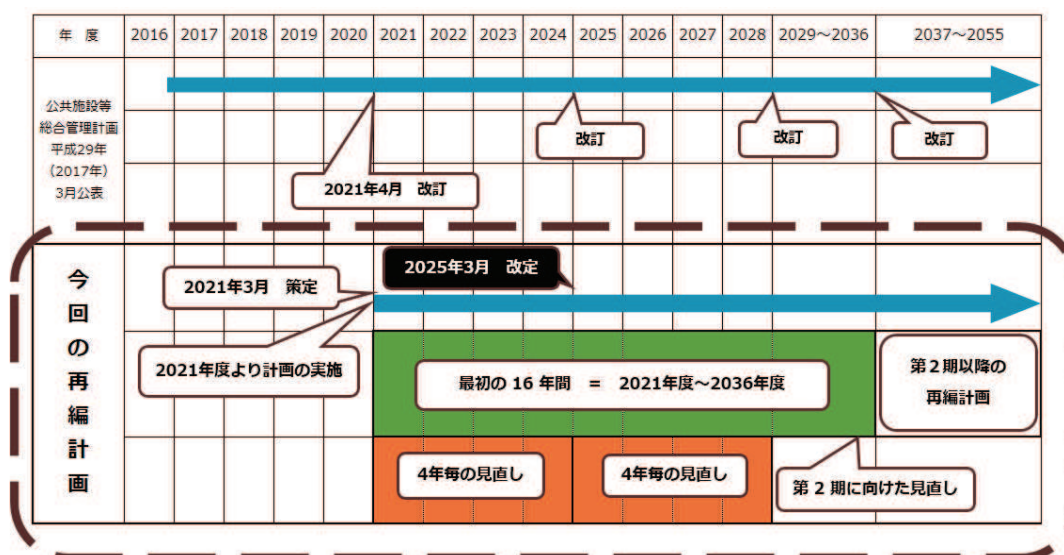


図 9：計画期間のイメージ

第3章 公共施設再編計画を取り巻く現状と課題

(1) 対象施設内における実施事業の概要

①地域活動施設

表9：地域活動施設（＝地域集会所）の施設内実施事業一覧

施設名称	施設内実施事業等
宮山地域集会所	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域住民の連帯感の育成と、地域文化活動の推進に寄与するために設置。 ・ 自治会活動による利用が中心のほか地域住民の交流スペースでもある。 ・ 地域集会所運営委員会連絡協議会が指定管理者となり維持管理。
小動地域集会所	
倉見大村地域集会所	
岡田地域集会所	
中瀬地域集会所	
田端地域集会所	
筒井地域集会所	
一之宮地域集会所	
倉見地域集会所	
大蔵地域集会所	
小谷地域集会所	
大曲地域集会所	



②保健福祉施設

表 10：保健福祉施設の施設内実施事業一覧

施設名称	施設内実施事業等
健康管理センター	<ul style="list-style-type: none"> ・ 町民の健康増進、疾病予防を図り、公衆衛生の向上に資するために設置 ・ 検診や健診、健康増進や子育てに関する教室などの実施。 ・ 社会福祉協議会、ボランティアセンターの事務所として使用。 ・ 社会福祉協議会が指定管理者となり維持管理。
わかばクラブ・たんぽぽクラブ (旭小学校区学童保育)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 小学校の授業終了後に適切な遊びと生活の場を提供するために設置。 ・ 保護者が労働等により日中家庭にいない小学生が対象。 ・ 維持管理は町が行っているが、運営は NPO 法人へ委託。
げんきっ子クラブ (小谷小学校区学童保育)	
星の子クラブ・おひさまクラブ (南小学校区学童保育)	
福祉活動センター	<ul style="list-style-type: none"> ・ 障がい者の福祉の向上、福祉活動者の福祉増進のために設置。 ・ 障害者総合支援法による就労支援事業、日中一時支援事業、児童福祉法による放課後等デイサービス事業などで使用。 ・ 社会福祉法人が、指定管理者として維持管理。
ひまわり教室	<ul style="list-style-type: none"> ・ 障がい児等の日常生活における基本的な動作の指導、集団生活への適応訓練などを行うために設置。 ・ 児童福祉法に基づき、発達に心配のある地域の未就学児の成長を助長する療育を実施。 ・ 町の直営による維持管理運営。

ふれあいセンター	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の社会参加、地域の交流を行い、介護予防の推進のために設置・高齢者向け体操教室、カラオケ教室、作業研修などを実施。 ・シルバー人材センターが指定管理者として維持管理。
子育てサポートセンター (賃借物件)	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て家庭に対する育児相談や育児に関する援助事業を実施するために設置。 ・子育てに関する相談や仲間づくり、会員同士が地域で進める相互支援活動、保育所や幼稚園の利用相談などを実施。 ・運営は法人へ委託。



③学校教育施設

表 11：学校教育施設の施設内実施事業一覧

施設名称	施設内実施事業等
寒川小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・子の心身の発達に応じ、義務教育として行われる普通教育のうち、基礎的なものを実施するために設置。 ・義務教育として行われる学校教育のほか、授業を行わない時間帯は、体育館とグラウンドを町民向けに開放している。
あおぞらクラブ (寒川小学校区学童保育) (寒川小学校内)	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校の授業終了後に適切な遊びと生活の場を提供するために設置。 ・保護者が労働等により日中家庭にいない小学生が対象。 ・維持管理は町が行っているが、運営はNPO 法人へ委託。 ・校舎の余裕教室を活用。
町民センター分室 (寒川小学校内)	<ul style="list-style-type: none"> ・町民の文化的教養を高められるような環境を醸成するため公民館として設置。 ・主に公民館サークルの活動場所として活用。 ・指定管理者による維持管理運営。 ・校舎の余裕教室を活用。
一之宮小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・子の心身の発達に応じ、義務教育として行われる普通教育のうち、基礎的なものを実施するために設置。 ・義務教育として行われる学校教育のほか、授業を行わない時間帯は、体育館とグラウンドを町民向けに開放している。

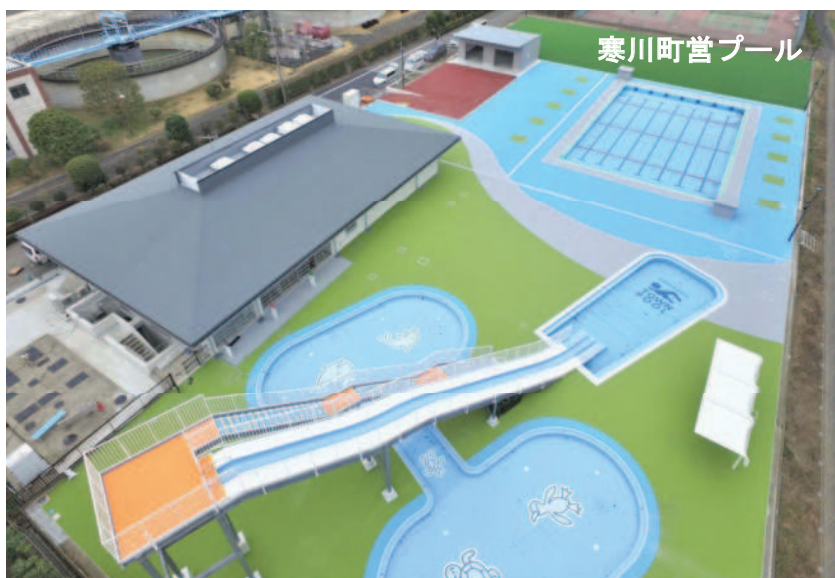
<p>わんぱくクラブ (一之宮小学校区学童保育) (一之宮小学校内)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 小学校の授業終了後に適切な遊びと生活の場を提供するために設置。 ・ 保護者が労働等により日中家庭にいない小学生が対象。 ・ 維持管理は町が行っているが、運営は NPO 法人へ委託。 ・ 校舎の余裕教室を活用。
<p>文化財学習センター (一之宮小学校内)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学術及び地域文化の発展に寄与し、文化遺産の保護を図るため設置。 ・ 文化財の保存、整理、普及啓発、公開などを実施。
<p>旭小学校</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 子の心身の発達に応じ、義務教育として行われる普通教育のうち、基礎的なものを実施するために設置。 ・ 義務教育として行われる学校教育のほか、授業を行わない時間帯は、体育館やグラウンド等を町民向けに開放している。
<p>小谷小学校</p>	
<p>南小学校</p>	
<p>寒川中学校</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 小学校での教育の基礎の上に、子の心身の発達に応じて、義務教育として行われる普通教育を実施するために設置。 ・ 義務教育として行われる学校教育のほか、授業を行わない時間帯は、体育館とグラウンドを町民向けに開放している。
<p>旭が丘中学校</p>	
<p>寒川東中学校</p>	
<p>寒川学校給食センター</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 児童及び生徒の心身の健全な発達を図るとともに町民の食育の推進を図るために設置。 ・ 1、2 階は学校給食の調理、洗浄エリア、3 階は食育のために使用できる食育ホール。 ・ 調理エリアの見学を実施。 ・ 町の直営による維持管理運営。

④文化・スポーツ施設

表 12：文化・スポーツ施設の施設内実施事業一覧

施設名称	施設内実施事業等
町民センター	<ul style="list-style-type: none"> ・町民の文化的教養を高められるような環境を醸成するため公民館として設置。 ・社会教育活動の展示・発表の場として使用。 ・指定管理者による維持管理運営。
北部文化福祉会館 (北部公民館)	<ul style="list-style-type: none"> ・町民の文化的教養を高められるような環境を醸成するため、公民館として設置。老人福祉の増進を図り教養文化の向上に資するために設置。 ・乳幼児から高齢者まで幅広い層を対象に様々なテーマの講座、イベントなどの開催。 ・指定管理者による維持管理運営。
南部文化福祉会館 (南部公民館)	
寒川総合図書館 (文書館含む)	<ul style="list-style-type: none"> ・町民の教育と文化の発展に寄与するために設置。 ・資料収集、提供、図書に関するリクエスト、レファレンス等を実施。読書会、資料展示などを企画、実施。 ・指定管理者による維持管理運営。
寒川総合体育館	<ul style="list-style-type: none"> ・町民の健康増進と体力向上を図るために設置。 ・体育協会関係大会（空手道大会、フットサル大会など）の開催。 ・指定管理者による維持管理運営。
寒川町営プール	<ul style="list-style-type: none"> ・町民の体位の向上及び心身の健全な発達に寄与するために設置。 ・2021 年 7 月リニューアルオープン。 ・3 種類のプールと多目的広場を有する。 ・指定管理者による維持管理運営。 ・土地は県企業庁所有。

<p>寒川町営さむかわ テニスコート</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・町民の心身の発達に寄与するために設置。 ・2023年5月リニューアルオープン。 ・テニスコート4面を有する。 ・指定管理者による維持管理運営 ・土地は県企業庁所有。
<p>田端スポーツ公園 (管理棟)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・町民の心身の発達に寄与するために設置。 ・野球場2面、陸上トラック、サッカー場、ペタンク、多目的広場を有する。 ・指定管理者による維持管理運営。



⑤行政・環境・消防施設

表 13：行政・環境消防施設の施設内実施事業一覧

施設名称	施設内実施事業等
寒川町役場	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地方公共団体の事務所として設置。 ・ 行政サービスの提供拠点。
寒川町美化センター	<ul style="list-style-type: none"> ・ し尿及び浄化槽汚泥を衛生的に処理するために設置。 ・ 茅ヶ崎市との広域処理施設。
寒川広域リサイクルセンター	<ul style="list-style-type: none"> ・ 資源物の再資源化を行うために設置。 ・ ビン、カン、ペットボトル、容器プラスチックなどの再資源化を行うための中間処理施設。 ・ 茅ヶ崎市との広域処理施設。
茅ヶ崎市消防署寒川分署	<ul style="list-style-type: none"> ・ 町区域における消防を果たすために設置。 ・ 消防や救急の拠点として、消防の広域化後、茅ヶ崎市消防本部が使用している。
田端分団車庫待機室（第 1）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 町区域における消防を果たすために設置。 ・ それぞれの地域において、災害から町民の生命、財産を守るための拠点であり、消防訓練、火災予防運動を行うほか、自主防災組織との連携により、地域防災力の向上に寄与している。
一之宮消防車庫待機室（第 2）	
大曲分団車庫待機室（第 3）	
岡田消防車庫（第 4）	
小谷消防車庫（第 5）	
小動消防車庫（第 6）	
宮山分団車庫待機室（第 7）	
倉見消防車庫（第 8）	
大蔵消防車庫待機室（第 9）	
中瀬分団車庫待機室（第 10）	
一之宮分庁舎 （旧寒川交番）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地方公共団体の事務所として設置。 ・ 行政サービスの提供拠点。

（２）対象施設の現状

町では 57 施設、87 棟の公共施設を維持、管理しています（借用物件を含み、複合施設はそれぞれを 1 つの施設として捉えています＝例：寒川小学校内にある町民センター分室は、小学校とは別の施設として捉える）。

1 ページ、「第 1 章 公共施設再編計画策定の背景・目的・位置付け」にて記載のとおり、町が保有する施設の 6 割以上が建築後 30 年以上を経過しており、劣化が進行し、現状を修繕する場合においても多額の費用を要する状況となっています。

①貸出施設の利用率

*利用率は、「貸出実績コマ数÷貸出可能コマ数」にて算出しており、役場庁舎など貸し出しを行っていない施設は除いています。

ア 地域活動施設

表 14：地域活動施設（＝地域集会所）利用率一覧

単位：％

施設名	機能名	R2年度 利用率	R3年度 利用率	R4年度 利用率	R5年度 利用率	利用率 4年平均 (単純平均)
宮山地域集会所	ホール	20	20	52	19	27.75
	和室（1F）	4	6			20.25
	和室（2F）	8	11			22.5
小動地域集会所	※全体を1として貸出	21	28	43	17	27.25
倉見大村地域集会所	※全体を1として貸出	12	15	12	7	11.5
岡田地域集会所	※全体を1として貸出	35	27	71	19	38
中瀬地域集会所	会議室 ※2部屋を1部屋として貸出	23	36	39	20	29.5
	和室	17	21	18		19
田端地域集会所	集会所 ※隣接の和室2部屋を含む	15	18	39	23	23.75
	和室（1F）	1.1	7			17.53
	和室（2F）	0.8	6			17.2
筒井地域集会所	※全体を1として貸出	21	3	20	19	15.75
一之宮地域集会所	※全体を1として貸出	35	57	72	22	46.5
倉見地域集会所	ホール	51	55	58	37	50.25
	和室	3	5	4		12.25
大蔵地域集会所	ホール	18	25	18	21	20.5
	和室 ※2部屋を1部屋として貸出	17	17	28		20.75
小谷地域集会所	ホール	27	34	40	37.9	34.73
	和室（2F）	31	41	51		40.23
大曲地域集会所	※全体を1として貸出	55	73	37.9	45	52.73

イ 保健福祉施設

表 15：保健福祉施設利用率一覧

単位：％

施設名	機能名	R2年度 利用率	R3年度 利用率	R4年度 利用率	R5年度 利用率	利用率 4年平均 (単純平均)
福祉活動センター	大会議室	23.77	24.42	24.42	26.1	24.68
ふれあいセンター	会議室A	47	68.5	73	70	64.63
	会議室B	47	68.94	73	70	64.74

ウ 文化・スポーツ施設

表 16：文化・スポーツ施設利用率一覧

単位：％

施設名	機能名	R2年度 利用率	R3年度 利用率	R4年度 利用率	R5年度 利用率	利用率 4年平均 (単純平均)
町民センター	ホール（定員：851）	6.6	20.4	28.2	29.8	21.25
	展示室Ⅰ（定員：140）	50	51.3	66	72.2	59.88
	展示室Ⅱ（定員：64）	36.9	49.8	56.8	62.7	51.55
	視聴覚室（定員：84）	22.8	42.9	54.1	62.6	45.6
	会議室（定員：20）	42.9	52.3	59.7	61.3	54.05
	講義室Ⅰ（定員：16）	15.9	19.5	30.7	32.2	24.58
	講義室Ⅱ（定員：16）	15.9	19	30.5	31.6	24.25
	小学習室（定員：20）	13.6	20.4	26.8	34.4	23.8
	談話室（定員：12）	13.2	27.6	44.3	48.6	33.43
	和室（定員：30）	17	28.6	34.9	36.3	29.2
	準備室Ⅰ（定員：5）	5.9	17.8	25	25.5	18.55
	準備室Ⅱ（定員：5）	5.7	17.4	25.5	25.9	18.63
	講師準備室（定員：5）	5.7	17.7	27.7	27.4	19.63
町民センター分室	学習室A（定員：30）	29.1	44.2	43.5	38.4	38.8
	学習室（定員：30）	25.6	41.3	47.3	47.9	40.53
北部公民館	集会室（定員：100）	50.6	69.7	68.36	70.2	64.72
	会議室（定員：30）	17.5	23.1	24.6	29.3	23.63
	談話室（定員：15）	17.3	22.5	24.8	22.5	21.78
	プレイルーム（定員：10）	6.7	7	10.5	11.1	8.83
	和室（定員：25）	8.9	8	6	8.3	7.8
	敬老室（定員：10）	0.7	11.2	14.4	10.3	9.15
	機能回復室（定員：30）	16.9	25.8	26.1	28.9	24.43
	実習室（定員：15）	0.3	0	1.1	2.3	0.93

単位：％

施設名	機能名	R2年度 利用率	R3年度 利用率	R4年度 利用率	R5年度 利用率	利用率 4年平均 (単純平均)
南部公民館	集会室（定員：100）	49	74.2	75.7	78.7	69.4
	会議室（定員：40）	30.7	43.3	44.6	41.4	40
	視聴覚室（定員：25）	19.3	22.5	22.7	27.7	23.05
	ブレイルルーム（定員：15）	13	14.9	23.4	26.6	19.48
	和室（定員：30）	16.5	25.2	25.5	22.5	22.43
	敬老室（定員：15）	25.2	26.8	28.3	23.7	26
	機能回復室（定員：10）	24.6	30.4	23.8	27	26.45
	実習室（定員：20）	0.6	1.2	3.8	3.4	2.25
	ふれあいルーム（定員：10）	0.1	包括支援センターが利用			
寒川総合体育館	メインアリーナ	58.75	80	74	80	73.19
	サブアリーナ	99.8	90	83	90	90.70
	多目的室	70.52	87	76	87	80.13
	会議室（定員：72）	17.57	55	45	55	43.1425
	武道場	63.52	83	78	83	76.88
	弓道場	42.7	88	84	88	75.68
寒川町宮 さむかわテニスコート	テニスコートA	46.2	51.9	-	-	49.05
	テニスコートB	33	44	-	-	38.5
	テニスコートC	59.1	65	-	-	62.05
	テニスコートD	51.4	52	-	-	51.7
	テニスコートE	34.8	35	-	-	34.9
田端スポーツ公園 野球場	第1野球場	30.6	29.4	24.4	22.3	26.68
	第2野球場	35.4	32.6	28.2	27.2	30.85
田端スポーツ公園 多目的運動場	サッカー場	35.8	33	20.6	22.4	27.95
	陸上トラック				10	2.5
	ベタング場	23	17	20.9	16.5	19.35
	多目的広場	22.2	26.8	21.2	19.3	22.38

②各施設の管理コスト状況

表 17：コスト状況一覧（その 1）

令和2年度

単位：円

	施設名称	維持管理費 A	減価償却費 B	総コスト C (A+B)	使用料収入 D	維持管理費 収支 (D-A)	総コスト 収支 (D-C)
地域 活動 施設	宮山地域集会所	205,727	1,452,307	1,658,034	2,060	▲ 203,667	▲ 1,655,974
	小動地域集会所	213,888	1,039,587	1,253,475	0	▲ 213,888	▲ 1,253,475
	倉見大村地域集会所	213,742	1,040,585	1,254,327	4,110	▲ 209,632	▲ 1,250,217
	岡田地域集会所	225,273	1,649,589	1,874,862	0	▲ 225,273	▲ 1,874,862
	中瀬地域集会所	215,785	631,691	847,476	0	▲ 215,785	▲ 847,476
	田端地域集会所	206,087	1,384,609	1,590,696	0	▲ 206,087	▲ 1,590,696
	筒井地域集会所	223,369	1,436,204	1,659,573	6,325	▲ 217,044	▲ 1,653,248
	一之宮地域集会所	206,021	1,333,284	1,539,305	1,884	▲ 204,137	▲ 1,537,421
	倉見地域集会所	307,850	1,703,744	2,011,594	0	▲ 307,850	▲ 2,011,594
	大蔵地域集会所	235,742	1,834,750	2,070,492	0	▲ 235,742	▲ 2,070,492
健康 福祉 施設	小谷地域集会所	248,304	1,828,500	2,076,804	0	▲ 248,304	▲ 2,076,804
	人曲地域集会所	237,054	1,615,909	1,852,963	0	▲ 237,054	▲ 1,852,963
	健康管理センター	10,998,723	14,209,043	25,207,766	8,319	▲ 10,990,404	▲ 25,199,447
	わかばクラブ（学）	6,969,127	757,322	7,726,449	0	▲ 6,969,127	▲ 7,726,449
	げんきっ子クラブ（学）	6,952,335	227,441	7,179,776	0	▲ 6,952,335	▲ 7,179,776
	福祉活動センター	5,083,587	3,633,984	8,717,571	0	▲ 5,083,587	▲ 8,717,571
	ひまわり教室	21,550,990	424,770	21,975,760	484,851	▲ 21,066,139	▲ 21,490,909
	ふれあいセンター	10,971,774	8,956,835	19,928,609	10,237	▲ 10,961,537	▲ 19,918,372
	子育てサポートセンター	34,611,990	0	34,611,990	0	▲ 34,611,990	▲ 34,611,990
	たんぼぼクラブ（学）	318,408	953,664	1,272,072	0	▲ 318,408	▲ 1,272,072
学 校 教 育 施 設	星の子クラブ・ おひさまクラブ（学）	9,945,111	1,413,235	11,358,346	0	▲ 9,945,111	▲ 11,358,346
	寒川小学校	349,181,091	37,555,527	386,736,618	596,527	▲ 348,584,564	▲ 386,140,091
	あおぞらクラブ（学）	5,505,926	0	5,505,926	0	▲ 5,505,926	▲ 5,505,926
	町民センター分室	9,961,453	0	9,961,453	0	▲ 9,961,453	▲ 9,961,453
	一之宮小学校	47,168,329	45,185,695	92,354,024	765,306	▲ 46,403,023	▲ 91,588,718
	わんぱくクラブ（学）	6,904,231	0	6,904,231	0	▲ 6,904,231	▲ 6,904,231
	文化財学習センター	3,402,197	0	3,402,197	0	▲ 3,402,197	▲ 3,402,197
	旭小学校	63,273,460	33,663,961	96,937,421	451,913	▲ 62,821,547	▲ 96,485,508
	小谷小学校	61,579,107	33,068,056	94,647,163	397,716	▲ 61,181,391	▲ 94,249,447
	南小学校	57,210,241	48,190,466	105,400,707	380,893	▲ 56,829,348	▲ 105,019,814
文 化 ス ポ ー ツ 施 設	寒川中学校	24,156,985	55,040,595	79,197,580	1,019,472	▲ 23,137,513	▲ 78,178,108
	旭が丘中学校	28,437,977	42,412,619	70,850,596	585,348	▲ 27,852,629	▲ 70,265,248
	寒川東中学校	23,127,056	42,412,619	65,539,675	462,775	▲ 22,664,281	▲ 65,076,900
	町民センター	73,585,770	25,151,404	98,737,174	11,038	▲ 73,574,732	▲ 98,726,136
	北部文化福祉会館	24,380,909	10,004,737	34,385,646	9,584	▲ 24,371,325	▲ 34,376,062
	南部文化福祉会館	30,603,179	9,257,763	39,860,942	7,690	▲ 30,595,489	▲ 39,853,252
	寒川総合図書館	134,594,761	54,450,711	189,045,472	35,321	▲ 134,559,440	▲ 189,010,151
	寒川総合体育館	98,360,354	135,690,146	234,050,500	1,799,450	▲ 96,560,904	▲ 232,251,050
	寒川町営プール						
	さむかわ庭球場	5,245,515	0	5,245,515	2,219,400	▲ 3,026,115	▲ 3,026,115
	田端スポーツ公園	9,436,971	446,495	9,883,466	0	▲ 9,436,971	▲ 9,883,466

令和2年度

	施設名称	維持管理費 A	減価償却費 B	総コスト C (A+B)	使用料収入 D	維持管理費 収支 (D-A)	総コスト 収支 (D-C)
行政・ 環境・ 消防 施設	寒川町役場	73,239,318	27,435,565	100,674,883	106,429	▲ 73,132,889	▲ 100,568,454
	寒川町美化センター	69,679,250	53,014,219	122,693,469	4,273	▲ 69,674,977	▲ 122,689,196
	寒川広域リサイクル センター	298,585,098	39,530,566	338,115,664	192,115	▲ 298,392,983	▲ 337,923,549
	茅ヶ崎市消防署 寒川分署	26,695,944	14,530,318	41,226,262	66,164	▲ 26,629,780	▲ 41,160,098
	田端分団車庫待機室（第1）	37,636	370,355	407,991	0	▲ 37,636	▲ 407,991
	一之宮消防車庫待機室（第2）	85,721	274,982	360,703	0	▲ 85,721	▲ 360,703
	大曲分団車庫待機室（第3）	38,388	378,919	417,307	0	▲ 38,388	▲ 417,307
	岡田消防車庫（第4）	61,233	487,742	548,975	0	▲ 61,233	▲ 548,975
	小谷消防車庫（第5）	65,584	299,067	364,651	4,110	▲ 61,474	▲ 360,541
	小動消防車庫（第6）	69,105	422,248	491,353	0	▲ 69,105	▲ 491,353
	宮山分団車庫待機室（第7）	62,211	482,081	544,292	0	▲ 62,211	▲ 544,292
	倉見書房車庫（第8）	103,889	370,060	473,949	0	▲ 103,889	▲ 473,949
	大蔵消防車庫待機室（第9）	57,051	490,280	547,331	0	▲ 57,051	▲ 547,331
	中瀬分団車庫待機室（第10）	14,642	351,546	366,188	0	▲ 14,642	▲ 366,188
	一之宮分庁舎 （旧寒川交番）	7,750,339	158,968	7,909,307	0	▲ 7,750,339	▲ 7,909,307
	合計	1,642,801,808	758,654,763	2,401,456,571	9,633,310	▲ 1,633,168,498	▲ 2,391,823,261

（学）…学童保育

表 18 : コスト状況一覧（その 2）

令和3年度

単位：円

	施設名称	維持管理費 A	減価償却費 B	総コスト C (A+B)	使用料収入 D	維持管理費 収支 (D-A)	総コスト 収支 (D-C)
地域活動施設	宮山地域集会所	205,727	1,452,307	1,658,034	6,180	▲ 199,547	▲ 1,651,854
	小動地域集会所	213,888	1,039,587	1,253,475	0	▲ 213,888	▲ 1,253,475
	倉見大村地域集会所	213,742	1,040,585	1,254,327	4,110	▲ 209,632	▲ 1,250,217
	岡田地域集会所	225,273	1,649,589	1,874,862	0	▲ 225,273	▲ 1,874,862
	中瀬地域集会所	215,785	631,691	847,476	0	▲ 215,785	▲ 847,476
	田端地域集会所	206,087	1,384,609	1,590,696	0	▲ 206,087	▲ 1,590,696
	筒井地域集会所	223,369	1,436,204	1,659,573	0	▲ 223,369	▲ 1,659,573
	一之宮地域集会所	206,021	1,333,284	1,539,305	1,884	▲ 204,137	▲ 1,537,421
	倉見地域集会所	308,850	1,703,744	2,012,594	0	▲ 308,850	▲ 2,012,594
	大蔵地域集会所	235,742	1,834,750	2,070,492	0	▲ 235,742	▲ 2,070,492
健康福祉施設	小谷地域集会所	247,304	1,828,500	2,075,804	0	▲ 247,304	▲ 2,075,804
	大曲地域集会所	237,054	1,615,909	1,852,963	0	▲ 237,054	▲ 1,852,963
	健康管理センター	10,998,723	14,209,043	25,207,766	8,299	▲ 10,990,424	▲ 25,199,467
	わかばクラブ（学）	6,254,436	757,322	7,011,758	0	▲ 6,254,436	▲ 7,011,758
	げんきっ子クラブ（学）	6,953,011	227,441	7,180,452	0	▲ 6,953,011	▲ 7,180,452
	福祉活動センター	5,083,587	3,633,984	8,717,571	6,800	▲ 5,076,787	▲ 8,710,771
	ひまわり教室	18,332,148	424,770	18,756,918	650,009	▲ 17,682,139	▲ 18,106,909
	ふれあいセンター	9,850,358	8,956,835	18,807,193	9,757	▲ 9,840,601	▲ 18,797,436
	子育てサポートセンター	33,614,262	0	33,614,262	0	▲ 33,614,262	▲ 33,614,262
	たんぽぽクラブ（学）	5,566,616	953,664	6,520,280	0	▲ 5,566,616	▲ 6,520,280
学校教育施設	星の子クラブ・おひさまクラブ（学）	10,832,665	1,413,235	12,245,900	0	▲ 10,832,665	▲ 12,245,900
	寒川小学校	56,837,614	37,555,527	94,393,141	916,323	▲ 55,921,291	▲ 93,476,818
	あおぞらクラブ（学）	5,423,223	0	5,423,223	0	▲ 5,423,223	▲ 5,423,223
	町民センター分室	9,960,111	0	9,960,111	0	▲ 9,960,111	▲ 9,960,111
	一之宮小学校	50,453,123	45,185,695	95,638,818	770,559	▲ 49,682,564	▲ 94,868,259
	わんぱくクラブ（学）	6,239,009	0	6,239,009	0	▲ 6,239,009	▲ 6,239,009
	文化財学習センター	3,338,593	0	3,338,593		▲ 3,338,593	▲ 3,338,593
	旭小学校	75,699,642	33,663,961	109,363,603	345,442	▲ 75,354,200	▲ 109,018,161
	小谷小学校	66,880,284	33,068,056	99,948,340	346,993	▲ 66,533,291	▲ 99,601,347
	南小学校	73,476,488	48,190,466	121,666,954	263,414	▲ 73,213,074	▲ 121,403,540
文化スポーツ施設	寒川中学校	34,726,472	55,040,595	89,767,067	1,078,308	▲ 33,648,164	▲ 88,688,759
	旭が丘中学校	31,396,738	42,412,619	73,809,357	538,846	▲ 30,857,892	▲ 73,270,511
	寒川東中学校	25,189,340	42,412,619	67,601,959	464,829	▲ 24,724,511	▲ 67,137,130
	町民センター	73,561,503	25,151,404	98,712,907	10,952	▲ 73,550,551	▲ 98,701,955
	北部文化福祉会館	24,372,866	10,004,737	34,377,603	9,584	▲ 24,363,282	▲ 34,368,019
	南部文化福祉会館	30,593,079	9,257,763	39,850,842	11,157	▲ 30,581,922	▲ 39,839,685
	寒川総合図書館	134,594,761	54,450,711	189,045,472	35,321	▲ 134,559,440	▲ 189,010,151
	寒川総合体育館	109,691,877	135,690,146	245,382,023	2,145,719	▲ 107,546,158	▲ 243,236,304
	寒川町営プール	43,040,022	15,550,933	58,590,955	339,015	▲ 42,701,007	▲ 58,251,940
	さむかわ庭球場	5,749,116	0	5,749,116	2,336,200	▲ 3,412,916	▲ 3,412,916
	田端スポーツ公園	10,989,551	446,495	11,436,046	0	▲ 10,989,551	▲ 11,436,046

令和3年度

	施設名称	維持管理費 A	減価償却費 B	総コスト C (A+B)	使用料収入 D	維持管理費 収支 (D-A)	総コスト 収支 (D-C)
行政・ 環境・ 消防施設	寒川町役場	100,446,729	27,435,565	127,882,294	141,828	▲ 100,304,901	▲ 127,740,466
	寒川町美化センター	70,050,849	53,014,219	123,065,068	9,811	▲ 70,041,038	▲ 123,055,257
	寒川広域リサイクル センター	298,773,109	39,530,566	338,303,675	185,925	▲ 298,587,184	▲ 338,117,750
	茅ヶ崎市消防署 寒川分署	26,582,631	14,530,318	41,112,949	0	▲ 26,582,631	▲ 41,112,949
	田端分団車庫待機室（第1）	38,030	370,355	408,385	0	▲ 38,030	▲ 408,385
	一之宮消防車庫待機室（第2）	82,608	274,982	357,590	0	▲ 82,608	▲ 357,590
	大曲分団車庫待機室（第3）	39,070	378,919	417,989	0	▲ 39,070	▲ 417,989
	岡田消防車庫（第4）	57,559	487,742	545,301	0	▲ 57,559	▲ 545,301
	小谷消防車庫（第5）	61,808	299,067	360,875	0	▲ 61,808	▲ 360,875
	小動消防車庫（第6）	79,673	422,248	501,921	0	▲ 79,673	▲ 501,921
	宮山分団車庫待機室（第7）	56,836	482,081	538,917	0	▲ 56,836	▲ 538,917
	倉見書房車庫（第8）	96,470	370,060	466,530	0	▲ 96,470	▲ 466,530
	大蔵消防車庫待機室（第9）	51,393	490,280	541,673	0	▲ 51,393	▲ 541,673
	中瀬分団車庫待機室（第10）	25,593	351,546	377,139	0	▲ 25,593	▲ 377,139
	一之宮分庁舎 （旧寒川交番）	8,677,283	158,968	8,836,251	0	▲ 8,677,283	▲ 8,836,251
	合計	1,487,557,701	774,205,696	2,261,763,397	10,637,265	▲ 1,476,920,436	▲ 2,251,126,132

（学）…学童保育

表 19 : コスト状況一覧（その 3）

令和4年度

単位：円

	施設名称	維持管理費 A	減価償却費 B	総コスト C (A+B)	仕用料収入 D	維持管理費 収支 (D-A)	総コスト 収支 (D-C)
地域 活動 施設	宮山地域集会所	205,727	1,452,307	1,658,034	0	▲ 205,727	▲ 1,658,034
	小動地域集会所	213,888	0	213,888	0	▲ 213,888	▲ 213,888
	倉見大村地域集会所	213,742	0	213,742	0	▲ 213,742	▲ 213,742
	岡田地域集会所	225,273	0	225,273	0	▲ 225,273	▲ 225,273
	中瀬地域集会所	215,785	0	215,785	0	▲ 215,785	▲ 215,785
	田端地域集会所	206,414	1,384,609	1,591,023	0	▲ 206,414	▲ 1,591,023
	筒井地域集会所	233,693	0	233,693	5,640	▲ 228,053	▲ 228,053
	一之宮地域集会所	206,021	1,333,284	1,539,305	10,554	▲ 195,467	▲ 1,528,751
	倉見地域集会所	319,850	1,703,744	2,023,594	0	▲ 319,850	▲ 2,023,594
	大蔵地域集会所	243,880	0	243,880	0	▲ 243,880	▲ 243,880
	小谷地域集会所	244,990	0	244,990	0	▲ 244,990	▲ 244,990
	大曲地域集会所	238,179	1,615,909	1,854,088	0	▲ 238,179	▲ 1,854,088
健康 福祉 施設	健康管理センター	10,998,723	14,209,043	25,207,766	7,743	▲ 10,990,980	▲ 25,200,023
	わかばクラブ（学）	6,811,951	757,322	7,569,273	0	▲ 6,811,951	▲ 7,569,273
	げんきっ子クラブ（学）	4,380,223	227,441	4,607,664	0	▲ 4,380,223	▲ 4,607,664
	福祉活動センター	5,233,587	3,633,984	8,867,571	0	▲ 5,233,587	▲ 8,867,571
	ひまわり教室	18,000,824	424,770	18,425,594	451,322	▲ 17,549,502	▲ 17,974,272
	ふれあいセンター	9,670,899	8,956,835	18,627,734	8,147	▲ 9,662,752	▲ 18,619,587
	子育てサポートセンター	34,396,222	0	34,396,222	0	▲ 34,396,222	▲ 34,396,222
	たんぼぼクラブ（学）	6,693,120	953,664	7,646,784	0	▲ 6,693,120	▲ 7,646,784
	星の子クラブ・ おひさまクラブ（学）	13,332,325	1,413,235	14,745,560	0	▲ 13,332,325	▲ 14,745,560
	寒川小学校	62,524,647	49,018,627	111,543,274	68,400	▲ 62,456,247	▲ 111,474,874
学 校 教 育 施 設	あおぞらクラブ（学）	6,972,793	0	6,972,793	0	▲ 6,972,793	▲ 6,972,793
	町民センター分室	10,452,981	0	10,452,981	0	▲ 10,452,981	▲ 10,452,981
	一之宮小学校	57,026,102	68,682,138	125,708,240	66,600	▲ 56,959,502	▲ 125,641,640
	わんぱくクラブ（学）	6,838,180	0	6,838,180	0	▲ 6,838,180	▲ 6,838,180
	文化財学習センター	2,166,784	0	2,166,784	0	▲ 2,166,784	▲ 2,166,784
	旭小学校	82,293,311	45,270,715	127,564,026	50,800	▲ 82,242,511	▲ 127,513,226
	小谷小学校	69,834,190	66,164,880	135,999,070	48,200	▲ 69,785,990	▲ 135,950,870
	南小学校	80,166,850	76,644,872	156,811,722	75,100	▲ 80,091,750	▲ 156,736,622
	寒川中学校	29,509,870	76,781,503	106,291,373	632,800	▲ 28,877,070	▲ 105,658,573
	旭が丘中学校	31,400,169	63,509,256	94,909,425	213,600	▲ 31,186,569	▲ 94,695,825
	寒川束中学校	28,198,812	51,467,676	79,666,488	69,200	▲ 28,129,612	▲ 79,597,288
	町民センター	79,123,485	27,164,681	106,288,166	3,759	▲ 79,119,726	▲ 106,284,407
	北部文化福祉会館	26,214,399	0	26,214,399	20,493	▲ 26,193,906	▲ 26,193,906
文 化 ス ポ ー ツ 施 設	南部文化福祉会館	32,911,106	0	32,911,106	17,820	▲ 32,893,286	▲ 32,893,286
	寒川総合図書館	137,396,788	54,450,711	191,847,499	48,952	▲ 137,347,836	▲ 191,798,547
	寒川総合体育館	115,823,877	135,690,146	251,514,023	2,175,831	▲ 113,648,046	▲ 249,338,192
	寒川町営プール	26,017,710	15,550,933	41,568,643	339,015	▲ 25,678,695	▲ 41,229,628
	さむかわ庭球場			0		0	0
	田端スポーツ公園	11,034,551	446,495	11,481,046	0	▲ 11,034,551	▲ 11,481,046

令和4年度

	施設名称	維持管理費 A	減価償却費 B	総コスト C (A+B)	使用料収入 D	維持管理費 収支 (D-A)	総コスト 収支 (D-C)
行政・環境・消防施設	寒川町役場	118,112,872	22,734,542	140,847,414	95,219	▲ 118,017,653	▲ 140,752,195
	寒川町美化センター	83,161,795	53,014,219	136,176,014	10,246	▲ 83,151,549	▲ 136,165,768
	寒川広域リサイクルセンター	346,325,545	39,530,566	385,856,111	205,030	▲ 346,120,515	▲ 385,651,081
	茅ヶ崎市消防署 寒川分署	21,355,655	14,530,318	35,885,973	0	▲ 21,355,655	▲ 35,885,973
	田端分団車庫待機室（第1）	42,998	0	42,998	0	▲ 42,998	▲ 42,998
	一之宮消防車庫待機室（第2）	99,860	103,515	203,375	0	▲ 99,860	▲ 203,375
	大曲分団車庫待機室（第3）	44,538	0	44,538	0	▲ 44,538	▲ 44,538
	岡田消防車庫（第4）	64,100	487,742	551,842	0	▲ 64,100	▲ 551,842
	小谷消防車庫（第5）	73,934	0	73,934	0	▲ 73,934	▲ 73,934
	小動消防車庫（第6）	87,701	124,139	211,840	0	▲ 87,701	▲ 211,840
	宮山分団車庫待機室（第7）	69,643	0	69,643	0	▲ 69,643	▲ 69,643
	倉見消防車庫（第8）	94,179	370,060	464,239	0	▲ 94,179	▲ 464,239
	大蔵消防車庫待機室（第9）	72,617	153,720	226,337	0	▲ 72,617	▲ 226,337
	中瀬分団車庫待機室（第10）	9,429	0	9,429	0	▲ 9,429	▲ 9,429
	一之宮分庁舎 （旧寒川交番）	7,325,108	158,968	7,484,076	0	▲ 7,325,108	▲ 7,484,076
合計		1,585,131,895	900,116,569	2,485,248,464	4,624,471	▲ 1,580,507,424	▲ 2,480,623,993

（学）…学童保育

表 20 : コスト状況一覧 (その 4)

令和5年度

単位:円

	施設名称	維持管理費 A	減価償却費 B	総コスト C (A+B)	使用料収入 D	維持管理費 収支 (D-A)	総コスト 収支 (D-C)
地域活動施設	宮山地域集会所	244,380	1,452,307	1,696,687	0	▲ 244,380	▲ 1,696,687
	小動地域集会所	215,564	0	215,564	0	▲ 215,564	▲ 215,564
	倉見大村地域集会所	215,382	0	215,382	0	▲ 215,382	▲ 215,382
	岡田地域集会所	229,760	0	229,760	0	▲ 229,760	▲ 229,760
	中瀬地域集会所	217,930	0	217,930	0	▲ 217,930	▲ 217,930
	田端地域集会所	249,212	1,384,609	1,633,821	0	▲ 249,212	▲ 1,633,821
	筒井地域集会所	230,683	0	230,683	0	▲ 230,683	▲ 230,683
	一之宮地域集会所	246,450	1,333,284	1,579,734	0	▲ 246,450	▲ 1,579,734
	倉見地域集会所	373,330	1,703,744	2,077,074	0	▲ 373,330	▲ 2,077,074
	大蔵地域集会所	240,573	0	240,573	0	▲ 240,573	▲ 240,573
	小谷地域集会所	241,651	0	241,651	0	▲ 241,651	▲ 241,651
	太曲地域集会所	257,038	1,615,909	1,872,947	0	▲ 257,038	▲ 1,872,947
健康福祉施設	健康管理センター	12,709,723	14,209,043	26,918,766	7,743	▲ 12,701,980	▲ 26,911,023
	わかばクラブ (学)	9,371,171	757,322	10,128,493	0	▲ 9,371,171	▲ 10,128,493
	げんきっ子クラブ (学)	3,872,665	227,441	4,100,106	0	▲ 3,872,665	▲ 4,100,106
	福祉活動センター	5,083,587	3,633,984	8,717,571	0	▲ 5,083,587	▲ 8,717,571
	ひまわり教室	25,901,703	424,770	26,326,473	443,466	▲ 25,458,237	▲ 25,883,007
	ふれあいセンター	10,000,605	8,956,835	18,957,440	5,040	▲ 9,995,565	▲ 18,952,400
	子育てサポートセンター	36,052,391	0	36,052,391	0	▲ 36,052,391	▲ 36,052,391
	たんばぼクラブ (学)	7,878,376	953,664	8,832,040	0	▲ 7,878,376	▲ 8,832,040
	星の子クラブ・ おひさまクラブ (学)	11,435,430	1,413,235	12,848,665	0	▲ 11,435,430	▲ 12,848,665
学校教育施設	寒川小学校	63,352,334	49,018,627	112,370,961	525,532	▲ 62,826,802	▲ 111,845,429
	あおぞらクラブ (学)	10,657,496	0	10,657,496	0	▲ 10,657,496	▲ 10,657,496
	町民センター分室	10,352,409	0	10,352,409		▲ 10,352,409	▲ 10,352,409
	一之宮小学校	53,909,399	68,682,138	122,591,537	401,959	▲ 53,507,440	▲ 122,189,578
	わんぱくクラブ (学)	6,855,589	0	6,855,589	0	▲ 6,855,589	▲ 6,855,589
	文化財学習センタ	2,169,386	0	2,169,386		▲ 2,169,386	▲ 2,169,386
	旭小学校	78,961,656	45,270,715	124,232,371	650,368	▲ 78,311,288	▲ 123,582,003
	小谷小学校	61,068,065	66,164,880	127,232,945	464,100	▲ 60,603,965	▲ 126,768,845
	南小学校	75,757,492	76,644,872	152,402,364	541,129	▲ 75,216,363	▲ 151,861,235
	寒川中学校	31,940,514	76,781,503	108,722,017	1,072,977	▲ 30,867,537	▲ 107,649,040
	旭が丘中学校	35,108,497	63,509,256	98,617,753	932,072	▲ 34,176,425	▲ 97,685,681
	寒川東中学校	30,279,242	51,467,676	81,746,918	459,744	▲ 29,819,498	▲ 81,287,174
	学校給食センター	305,288,178	59,582,209	364,870,387	0	▲ 305,288,178	▲ 364,870,387
文化スポーツ施設	町民センター	77,063,622	27,164,681	104,228,303	3,502	▲ 77,060,120	▲ 104,224,801
	北部文化福祉会館	25,574,330	0	25,574,330	2,428	▲ 25,571,902	▲ 25,571,902
	南部文化福祉会館	32,263,790	0	32,263,790	9,640	▲ 32,254,150	▲ 32,254,150
	寒川総合図書館	140,500,782	54,450,711	194,951,493	33,369	▲ 140,467,413	▲ 194,918,124
	寒川総合体育館	109,691,354	135,690,146	245,381,500	1,012,955	▲ 108,678,399	▲ 244,368,545
	寒川町営プール	26,481,610	15,550,933	42,032,543	335,690	▲ 26,145,920	▲ 41,696,853
	寒川町営さむかわテニスコート	14,571,727	0	14,571,727	500,000	▲ 14,071,727	▲ 14,071,727
	田端スポーツ公園	11,123,551	446,495	11,570,046	0	▲ 11,123,551	▲ 11,570,046

令和5年度

	施設名称	維持管理費 A	減価償却費 B	総コスト C (A+B)	使用料収入 D	維持管理費 収支 (D-A)	総コスト 収支 (D-C)
行政・環境・消防施設	寒川町役場	113,192,245	22,734,542	135,926,787	82,264	▲ 113,109,981	▲ 135,844,523
	寒川町美化センター	79,252,600	53,014,219	132,266,819	14,378	▲ 79,238,222	▲ 132,252,441
	寒川広域リサイクルセンター	305,074,538	39,530,566	344,605,104	198,761	▲ 304,875,777	▲ 344,406,343
	茅ヶ崎市消防署 寒川分署	20,836,124	14,530,318	35,366,442	0	▲ 20,836,124	▲ 35,366,442
	田端分団車庫待機室（第1）	38,902	0	38,902	0	▲ 38,902	▲ 38,902
	一之宮消防車庫待機室（第2）	81,027	103,515	184,542	0	▲ 81,027	▲ 184,542
	大曲分団車庫待機室（第3）	42,532	0	42,532	0	▲ 42,532	▲ 42,532
	岡田消防車庫（第4）	46,409	487,742	534,151	0	▲ 46,409	▲ 534,151
	小谷消防車庫（第5）	67,718	0	67,718	0	▲ 67,718	▲ 67,718
	小動消防車庫（第6）	78,933	124,139	203,072	0	▲ 78,933	▲ 203,072
	宮山分団車庫待機室（第7）	63,231	0	63,231	0	▲ 63,231	▲ 63,231
	倉見書房車庫（第8）	73,862	370,060	443,922	0	▲ 73,862	▲ 443,922
	大蔵消防車庫待機室（第9）	60,337	153,720	214,057	0	▲ 60,337	▲ 214,057
	中瀬分団車庫待機室（第10）	7,432	0	7,432	0	▲ 7,432	▲ 7,432
	一之宮分庁舎 （旧寒川交番）	7,494,230	158,968	7,653,198	0	▲ 7,494,230	▲ 7,653,198
合計		1,854,648,747	959,698,778	2,814,347,525	7,697,117	▲ 1,846,951,630	▲ 2,806,650,408

（学）…学童保育

「職員一人あたり平均給与×人数」＋「臨時職員一人あたり平均賃金×人数」

人数は、施設の維持管理に携わる人数のことで、課の業務数で案分して算出している施設もあります。また、配置された職員の年齢により、年度により人件費の増減幅が大きく異なるため、平均給与を用いています。

＊減価償却費とは、「施設取得価額」÷「法定耐用年数（注1）」により算出するもので、一年あたりの資産価値の目減り分としてコストと捉えるもの（複式簿記の原理により企業会計において用いられる考え方）です。直接の支出はありませんが、施設マネジメントにおいては、総コストの中に含むこととしています。

なお、減価償却費欄に「一」の記載がある施設は、借用物件（＝町の保有施設ではない）であり、「0」の記載がある施設は、法定耐用年数が経過した施設です。

（注1）法定耐用年数とは、資産の税法上における使用可能な見積期間のことで、取得価額を法定耐用年数で除し、一年間の減価償却費を算出します。

＊使用料収入には、次のものが含まれます。

・施設使用料（＝利用者の自己負担分） ・行政財産の目的外使用料（注2）

指定管理者制度導入施設（総合体育館など）に関する施設使用料は、町の収入とはならず、指定管理事業者の収入となるため、本欄には計上されません。

(注 2) 行政財産の目的外使用料とは、本来は行政目的として使用する財産に対して、直接の行政目的とは異なる用途での使用を許可するもので、自動販売機の設置許可や車両駐車許可に関するものです。

【各施設のコスト状況から】

○全ての施設において、「維持管理費収支」、「総コスト収支」とともに「マイナス」であり、使用料収入によりコストを賄えず、町税を投入して維持管理を行っている。

→施設の性質上、使用料（＝利用者負担）を徴収できない施設もあります（例：図書館（行政財産の目的外使用料を除く）、学校（体育館やグラウンドの施設開放を除く））。

（３）これまでの経過

①寒川学校給食センター

2017 年 11 月の小中学校合わせたセンター方式による完全給食実施の決定を受けて、新たな給食センターの整備手法等の検討が始まり、2023 年 3 月に寒川学校給食センターを設置しました。

寒川学校給食センターは、小学校及び中学校における安全安心で安定した学校給食提供を実施し、児童及び生徒の心身の健全な発達を図ることを目的としています。

鉄骨造(地上 3 階)の建物で、1, 2 階は日々の学校給食提供に使用する調理・洗浄エリア。3 階は多くの方が食育のために使用できる食育ホールとなっています。

3 階の食育ホールは、ココロキッチン（調理実習室）と食サロン（試食兼会議室）があり、町民の皆様が食に関する活動をする際に使用可能な部屋となっています。

②寒川町営プール

施設の老朽化により利用を休止していた町営プールは、神奈川県企業庁の地域振興施設等整備事業を活用して 2019 年から整備を進め、2021 年 7 月リニューアルオープンしました。

主な施設は、25 メートルプールや幼児プールの他、スライダープールや人工芝の多目的広場があります。

③寒川町営さむかわテニスコート

学校給食センターの整備に伴い、改修を実施し、2023 年 5 月よりリニュ

ーアルオープンしました。プレーヤーが安全にテニスを楽しむことができるよう、身体的負担が少ない、砂入り人工芝を4面整備したほか、夜間のプレイが可能となる夜間照明を設置しています。

④健康福祉の集約施設の白紙化

再編計画の基本方針として、子育てサポートセンター、健康管理センターに加え、県福祉事務所を誘致し、役場南側の土地に集約施設を整備するとしていましたが、周辺環境や条件の変化、コロナ禍を踏まえ施設機能の整理等が必要となり、施設の集約を白紙としました。

なお、健康管理センターについては、建物の老朽化が顕著であり、早急な対応が必要であったことから、現行の機能を維持するための代替施設の整備を進めており、令和8年度の供用開始を予定しています。

⑤町立小中学校の再配置

近年の人口減少や少子化を背景に小中学校において児童生徒数や学級数の減少が進行している中、これからの本町の人口構成を見ても「学校の小規模化」が進行することが予測されています。

これを受けて、町立小中学校の適正規模・適正配置等の検討については、本計画での学校教育施設に係る、現状の小中学校8校から、将来は6校へ再編が適正という結論を前提に進めました。

その後、配置候補の2案について、令和6年度に推計した、最新の人口推計や財政推計を基に財政シミュレーションを実施したうえで、「学校規模」「通学条件」「学校と地域の連携」「施設の機能」「整備経費」の比較検討を行った最終的な結論（65ページ参照）として、小学校については、南部地域の一之宮小学校と南小学校を再編し、現在の南小学校へ配置。中学校については、寒川中学校と寒川東中学校を再編し、現在の寒川中学校へ配置することとしました。

この結論は、現時点の人口推計や財政推計をもとに、最適な学校配置の検討を行ったものであり、今後4年ごとの公共施設再編計画の見直し時に実施する財政シミュレーションの結果によっては、再編スケジュールの見直しを行う可能性があります。

なお、具体的な人口推計や財政シミュレーションについては、「40ページ（4）本町の人口推計・財政推計等」を、また、学校最適化の検証結果等については、「69ページ（エ）検証結果のまとめ」をご覧ください。

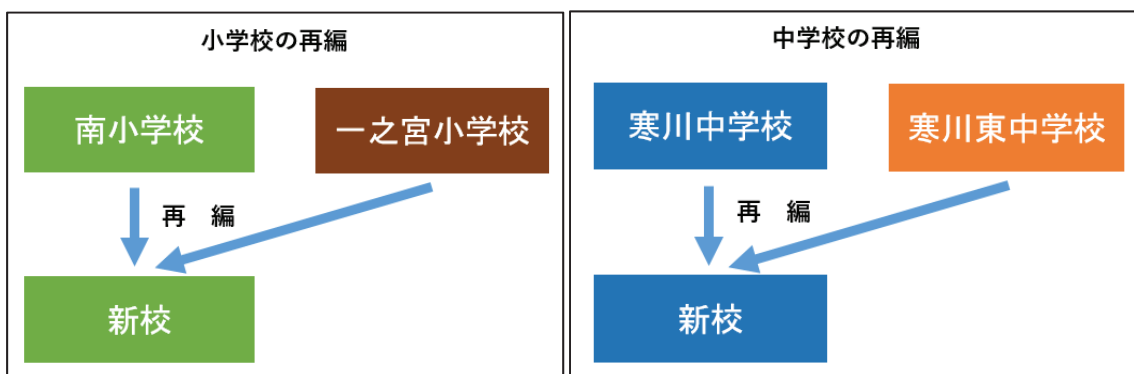


図 10：小中学校の再配置

(4) 本町の人口推計・財政推計等

①人口推計

寒川町では、2016 年に町の人口の現状と将来の姿を示し、今後めざすべき将来の方向と人口の将来展望を提示することを目的として、町の各種計画や取組の基盤となる寒川町人口ビジョンを策定しました。

また、人口などの町を取り巻く社会経済環境が変化していることや、少子高齢化・人口減少という課題に全ての関係者が力を合わせて取り組んでいけるよう、2021 年に改定をおこないました。

さらに、総合計画 2040 第 2 次実施計画等の策定に合わせ、その後の情勢変化を踏まえた最新の内容とするため、2024 年に寒川町人口ビジョンを再改定しました。

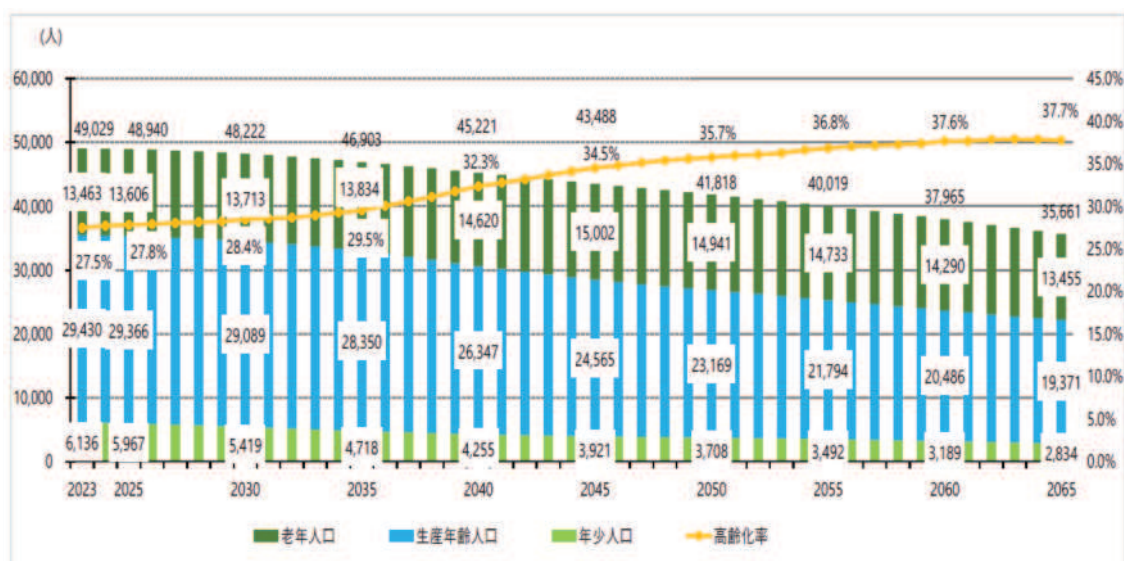


図 11：町内人口推計結果

今回の推計においては、コーホート要因法を利用するにあたり、下記のような仮定を行っております。

表 21：人口推計を行う上での仮定項目

項目	仮定
手法	性別・年齢別による人口（日本人＋外国人）をコーホート要因法で算定
地域区分	寒川町を5地域（小学校区別）に区分し、その合計を寒川町の将来推計人口とする
基準日	2023年（令和5）3月31日
推計期間	2024年～2065年まで推計を実施する
日本人/外国人	日本人と外国人を区別せずに推計を実施する
出生率	寒川町における各年の直近5年間の年齢別出生率を平均し、その傾向から将来における出生率を仮定する
出生性比	寒川町における直近10年間（2013年～2022年）の出生性比の平均値（男性：52.8%、女性47.2%）で将来一定とする
生残率	2020年に公表された都道府県別生命表の神奈川県（1歳単位）のデータ（1歳単位）を利用し、将来一定とする
移動率	寒川町における日本人の直近10年間（2013年～2022年）の性別・年齢別移動率の平均値で将来一定とする
開発動向	個別に外部要因として、数値を補正する

※コーホート要因法

コーホート要因法ではある年を基準として、性別・年齢別の出生・死亡・移動（自然増減・社会増減）を計算し、翌年の性別年齢別人口を推計する手法です。

本町の 2023 年時点の人口は 49,029 人で、人口推計による 将来人口は、今後減少に転じると予測しています。2065 年には 35,661 人とピーク時より約 1.3 万人減少する見込みです。

次の年齢構成ごとの変化を見ると、生産年齢人口（15 歳から 64 歳）、いわゆる「働き盛り」の人口はすでに減少しており、現在の約 2.9 万人から 1.9 万人に減少することで、税収への影響が懸念されます。

年少人口（0 歳から 14 歳）は、現在の約 6,100 人から約 2,800 人と約 54% 減少するものと予測されます。

一方で、老年人口（65 歳以上）は、現在の約 1.3 万人から減少することなく、高齢化率は約 28%から 2065 年時点で約 38%となる見込みです。

②財政推計及び財政シミュレーション（2024 年 8 月作成）

少子高齢化の進行や公共施設の老朽化対策など、今後、行財政需要がさらに増加することが見込まれるなか、財政面での検討資料とするため、令和元年度作成の長期財政推計を全面的に見直しました。財政推計に対し、公共施設再編計画の対策実施費用を投入し、令和 6(2024)年度から令和 27(2045)年度までの 22 年間の町の財政状況を検証しました。

【全体の留意事項】

- 近年の決算状況などから標準的に得られると想定される歳入額を見込んだ内容で推計を作成。
- 景気動向や国の制度変更等の不確実な要素を除外し、現行の税財政制度及び政策等が継続すると仮定し、近年実績や人口推計等を踏まえて推計。
- 本推計作成時点で内容や時期が未確定である事業については計上していない。
- 次の扱いにより、歳入・歳出ともに実際の決算額より一定額少なく算定されているが、将来に見込まれる事業費等を過少に推計しているわけではない。
 - ・新型コロナウイルス感染症・物価高騰対策事業費は、特殊な臨時的要因であり、将来の財政推計値が過大に算定される要因となるため除外。
 - ・財政調整基金の繰入金と繰越金について、歳入総額よりも歳出総額が超過する年度のみ、その歳入不足相当額について財政調整基金を取り崩して、歳入「繰入金」へ計上。この年度は、歳入総額と歳出総額が同額となるため、歳入歳出差引額（形式収支）が算定されず、翌年度の歳入「繰越金」も算定されない。
 - ・財政調整基金への積立金について、繰越金が算定された年度のみ、その 1/2 の額を歳出「積立金」へ計上する取り扱いとしている。

○庁舎更新については、新たな公共施設再編計画事業に見込んでいないものの、更新時は大きな事業費が見込まれ、将来的な財政推計に影響が生じるため、検討にあたって参考とすべく、以下の条件で推計に加えている。

【庁舎更新内容】

延床面積 7,015.3 m²（現庁舎と同じ面積で算定）

※本庁舎+分庁舎+別館+東分庁舎+現業棟

建設単価 487,576 円（建築着工統計 2023、公務用建物の工事契約額より）

更新費 4,104,591 千円（建築費 3,420,491,913 円+設計委託 684,098,382 円）

町 債 3,817,200 千円（本債 75%+県貸 75%で算定）

更新時期 令和 17 年度（2035 年度）

※時期未定のため、学校更新のない年度に計上

【歳入】

自主財源	町税【税務収納課推計】	近年実績に人口推計や各種動向等を踏まえて算定。田端西地区分まちづくりに係る税収は、固定資産税の家屋分は含めているが、償却資産は事業内容未定のため含まれていない。
	分担金・負担金	近年実績に人口推計を踏まえて算定。 分担金・負担金のうち、約9割が「子どものための教育・保育給付費利用者負担金」のため、総人口ではなく0～18歳子ども人口で算定。
	使用料及び手数料	近年実績に人口推計を踏まえて算定。
	財産収入・寄付金・諸収入	近年実績に人口推計を踏まえて算定。 ふるさと納税（寄付金）は毎年一律40,000千円を計上、令和5年度から始まった学校給食公会計化に伴い、学校給食費の中学校分を年間分で算定して諸収入に反映。
	繰入金①（財政調整基金＋まちづくり基金）	歳入・歳出総額で歳出が超過する年度のみ、歳入不足相当分について財政調整基金等を取り崩して繰り入れる取り扱いとしている。（歳入超過年度は基金繰入を行わない。） ※令和6年度は、9月補正後の財政調整基金＋まちづくり基金の繰入予算額としている。
	繰入金②（公共施設再編整備基金）	各年度の公共施設再編事業費のうち、一般財源および公債費相当分について、公共施設再編整備基金を取り崩して繰り入れしている。
	繰越金	前年度の歳入歳出差引額（形式収支）を反映している。※令和6年度

		は令和 5 年度決算における実際の繰越額（実質収支額）を反映。
依存財源	地方譲与税	近年実績に人口推計を踏まえて算定。
	利子割・配当割交付金	近年実績に人口推計を踏まえて算定。
	地方消費税交付金ほか	近年実績に人口推計を踏まえて算定。
	地方特例交付金	住宅ローン減税が継続すると想定し、特別交付税分のみ毎年一律の 1,000 千円で計上。
	地方交付税	普通交付税不交付団体が続くと想定し、近年実績に税務収納課推計の固定資産税（家屋）推計を踏まえて算定。
	国・県支出金	歳出の各推計値と連動して算定し、再編計画事業に係る国・県支出金を反映。
	町債（建設事業分）	<p>歳出の普通建設事業費から算定し、再編計画事業に係る町債を反映。</p> <p>※令和 6 年度は 9 月補正後額としている。</p> <p>※借入条件は一部を除き、毎年一律で計上（再編事業費は別途算定）充当率 93%（本債 75%＋県債 75%）、10 年借入、2 年据え置き、元利均等償還払い、借入利率 0.8%（R6.7.1 時点の財政融資利率を採用）</p>

【歳出】

義務的経費	人件費【人事課推計】	近年実績と人件費比率等を踏まえて算定。 ※人口減少に伴う業務変遷や、デジタル化進展により業務のすみ分けが見込まれるものの、現時点で業務量や人員減少を見込むことは困難。近年実績と人件費比率等から算定。
	扶助費	近年実績に人口推計を踏まえて算定 ※社会福祉費等・児童福祉費等・老人福祉費等それぞれに応じた人口推計で算定。 ・社会福祉費等：全体人口で算定 ・児童福祉費等：0～18歳人口で算定 ・老人福祉費等：65歳以上人口で算定 ※扶助費のうち約6割が児童福祉費であるため、子ども人口の減が算定に大きく影響している。
	公債費	既借入済みの公債費に、令和6年度以降の新規借入額を踏まえて算定し、再編計画事業に係る公債費を反映。 ※借入条件は毎年一律で計上（再編事業費は別途算定）。充当率93%（本債75%＋県債75%）、10年借入、2年据え置き、元利均等償還払い、借入利率0.8%（R6.7.1時点の財政融資利率を採用） ※令和6年度は当初予算額を反映。
	物件費	近年実績に人口推計を踏まえて算定。 令和5年9月から運営開始した学校給食センター運営経費は年間分を反映している。
	維持補修費	近年実績平均122,275千円で毎年一律算定。
	補助費等	近年実績に人口推計を踏まえて算定。

投資的経費	普通建設事業費	<p>道路工事等の経常的な工事分として近年実績平均 500,000 千円で毎年一律算定し、各年度の再編計画事業費を反映。</p> <p>※再編計画事業費は全て普通建設事業費へ計上。</p> <p>※令和 6 年度は 9 月補正後額を反映。</p>
繰出金		<p>近年実績に人口推計を踏まえて算定</p> <p>※国民健康保険：19～64 歳人口で算定</p> <p>※後期高齢者医療：75 歳以上人口で算定</p> <p>※介護保険：65 歳以上人口で算定</p>
積立金・貸付金		<p>・積立金</p> <p>財政調整基金積立金分は、繰越金の 1/2 を積み立て</p> <p>まちづくり基金分は、毎年一律 20,000 千円を積み立て</p> <p>新幹線基金積立金は、毎年一律 50,000 千円を積み立て</p> <p>公共施設再編事業基金は、次期計画期間 4 年間の公共施設再編整備事業費のうち、一般財源および公債費分を 4 年間で均等割りして積み立て</p> <p>・貸付金</p> <p>毎年一律 55,000 千円で算定</p> <p>※勤労者福利資金預託金 20,000 千円</p> <p>中小企業融資貸付金預託金 35,000 千円</p>

【基金】

<p>参考① 財政調整基金残高＋まちづくり基金残高</p>	<p>・積立額（推計内、歳出「積立金・貸付金」と連動） 財政調整基金分は歳出の繰越金の 1/2 を積み立て、まちづくり基金分は毎年一律 20,000 千円を積み立て（歳入ふるさと納税寄附想定額 40,000 千円の 1/2） ・取崩額（推計内、歳入「繰入金①」と連動） 歳入の繰入金①の額を残高から減</p>
<p>公債費 残高</p>	<p>各年度の町債（借入額）と公債費（償還額）を踏まえて算定</p>
<p>参考② 公共施設再編整備基金</p>	<p>・基金残高見込み 令和 6 年度は 9 月補正後額の残高を反映、その後は積立金および取崩額と連動した毎年度の残高を反映 ・積立額（推計内、「積立金・貸付金」と連動） 公共施設再編事業費のうち、一般財源および公債費分を積み立て、4 年間の公共施設再編整備事業費を前期 4 年間で均等割りして積み立てている。 ・取崩額（推計内、歳入「繰入金②」と連動） 各年度の公共施設再編整備事業費のうち、一般財源および公債費相当分を取り崩して繰り入れている。 ※基金の活用は令和 7 年度事業費から開始</p>

<p>参考③</p> <p>公共施設再編事業費</p>	<p>令和 6 年度の最新の再編予定事業費および財源内訳を参考掲載、各年度の事業費等は財政推計に反映されており、公共施設再編整備基金とも連動している。</p> <p>※公債費は、令和 6 年度再編予定事業費を踏まえた町債借入に伴う予定公債費のほか、令和 5 年度までに借入した公債費を加えている。</p>
-----------------------------	--

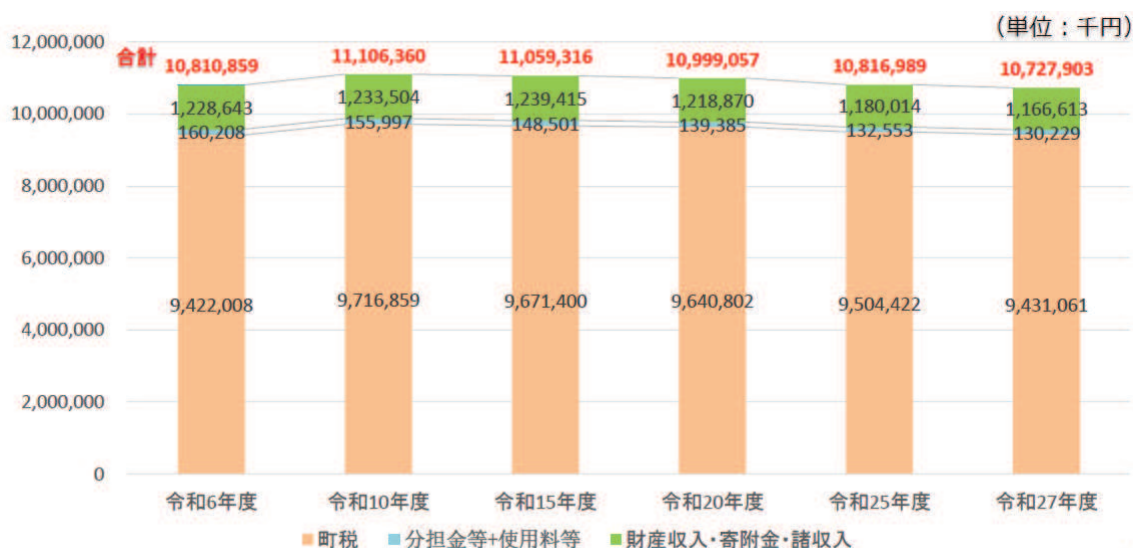


図 12：歳入の自主財源の推計（公共施設再編事業費を加える前）

歳入のうち、行政活動の自主性と安定性の確保につながる自主財源のうち、約 9 割を占める町税は、近年の収入状況や過去傾向のほか、田端西地区の増収見込み等を踏まえて推計した結果、令和 10 年度頃まで増加傾向となり、その後は、人口の減少に伴い税収も減少していく結果となった。

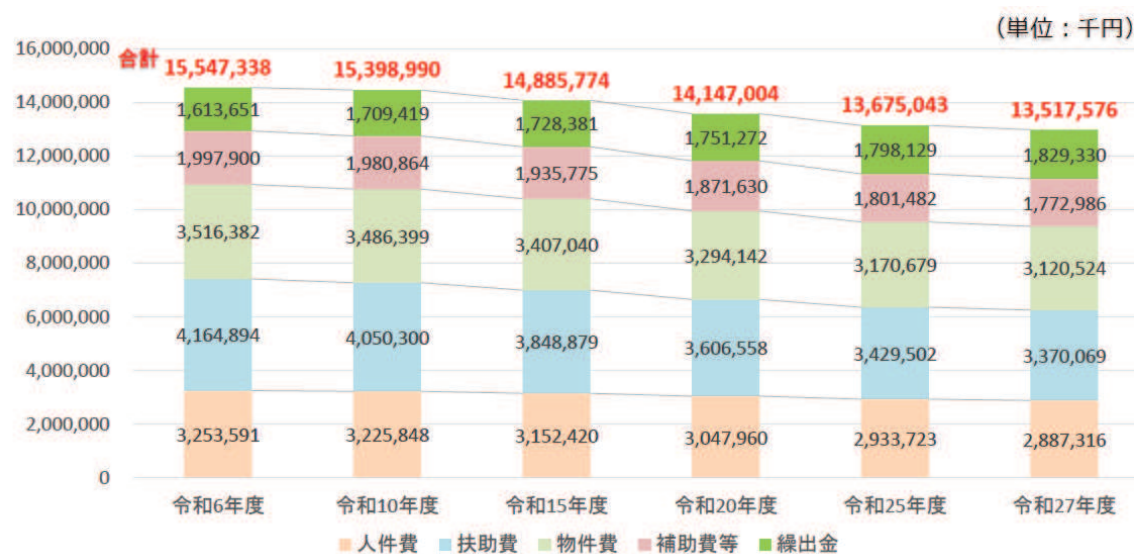


図 13：歳出の主要科目の推計について（公共施設再編事業費を加える前）

歳出の主要科目では、人口が減少することで多くの科目が減少傾向となり、特に子ども関連が 6 割を占めている『扶助費』は大きく減少する結果となった。一方、高齢者人口の増に伴い、後期高齢者医療事業・介護保険事業特別会計に対する『繰出金』は増加する結果となった。

表 22：公共施設再編計画事業費を含む、推計終了時点の令和 27 年度推計結果

(単位：千円)

No.	区分（各R27時点）	推計値
1	歳入総額（22年間合計）	412,915,618
2	歳出総額（22年間合計）	406,973,504
3	財政調整基金（R27年度末） ※推計期間中の最低残高およびその年度	2,530,537 1,316,262 R20年度
4	公債費残高	16,501,673
5	公債費（年間償還額）	1,698,009
6	将来負担比率	91.9%
7	公債費比率	10.5%

表 23：推計期間終了時の令和 27 年度時点の財政調整基金のうち、適正残高 20 億円を残し、全額活用した場合のシミュレーション結果と令和 5 年度決算比較

(単位：千円)

No.	区分（各R27時点）	推計値
1	基金投入可能額	530,537
2	公債費残高 R5比較（7,262,706）	15,971,136 +8,708,430
3	公債費（年間償還額） R5比較（1,033,340）	1,643,417 +610,077
4	将来負担比率（R27年度末） R5比較（△1.6%）	86.5% +88.1%
5	公債費比率（R27年度末） R4比較（3.3%）	10.0% +6.7%

※No.5は、令和5年度個別要因として、学校給食センター建設に係る初年度即納金の影響で、6.4%と過大に算定されているため、令和4年度決算値との比較を掲載しています。

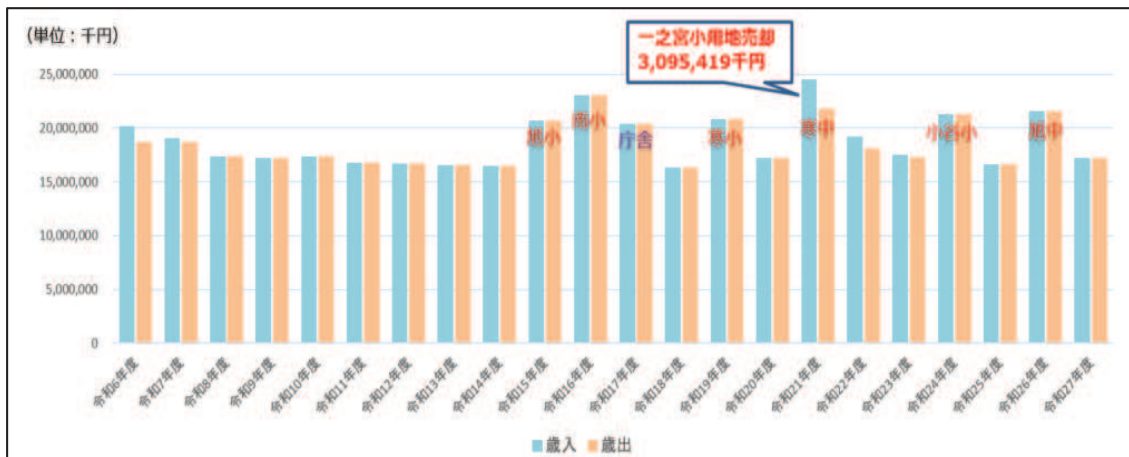


図 14：令和 6 年度から令和 27 年度の歳入・歳出総額

歳入不足額を基金繰入で調整しているため歳入・歳出総額が同額となる年度があります。

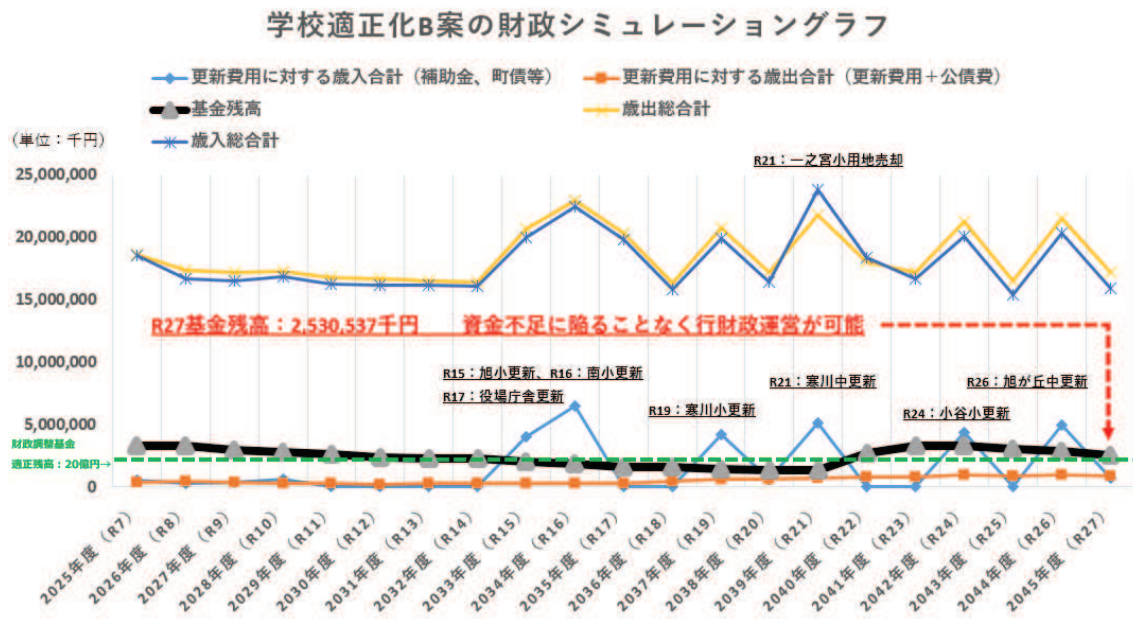


図 15：財政シミュレーション結果

【財政シミュレーション結果より】

- 学校適正化 B 案においても資金不足になることなく行財政運営を行うことができるが、健全化指標が現時点に比べて大幅に上昇する。
- シミュレーション期間中の一部年度において、財政調整基金残高が適正規模 20 億円を下回り、公債費残高も大きく増加するため、非常に厳しい財政運営が求められる。
- 全ての学校更新を 10 年程度で行うこと、同期間に庁舎更新も見込まれることで、財政推計後の令和 29 年度から令和 34 年度に全ての償還が重なり、年間償還額は 18 億円（令和 5 年度比+8 億円）まで拡大する。

表 24：学校および庁舎更新年度と更新事業費一覧

更新年度	施設名	更新事業費
令和 15 年度	旭小学校	3,903,665 千円
令和 16 年度	南小学校	6,523,744 千円
令和 19 年度	寒川小学校	4,049,773 千円
令和 21 年度	寒川中学校	5,008,942 千円
令和 24 年度	小谷小学校	4,401,492 千円
令和 26 年度	旭が丘中学校	4,980,933 千円
令和 17 年度	役場庁舎	4,104,591 千円

上記の校舎建て替え等の更新年度や更新事業費は、本計画改定時における予定を示すものであるため、今後変更する場合があります。

【将来の公債費（償還額）にかかる留意事項】

全ての学校更新を12年間で行うこと、同期間に庁舎更新も見込まれることで、財政推計後の令和29年度から令和34年度に全ての償還が重なります。そのため、年間償還額は18億円（令和5年度比+8億円）まで拡大します。

基金の投入で一定の減額は可能ですが、減額効果は年0.5億円程度と少なく、ケースによっては、将来に高額な公債費の支払いが必要となります。

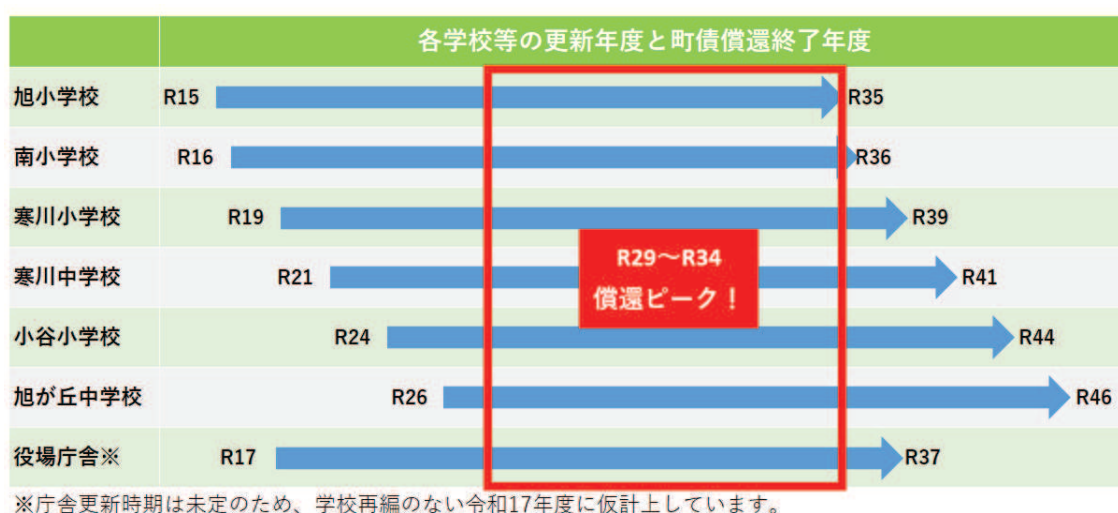


図 16：更新年度と町債償還終了年度

第4章 対策内容と実施時期

(1) 再編に関する基本方針とおおよそ40年後の施設配置

①再編に関する基本方針

公共施設等総合管理計画において定めた基本方針のうち、「行政が維持する施設の優先順位」を考慮し、再編計画の基本方針を次のとおり定めることとします。

学校教育施設の再編や公共施設の統廃合・複合化、既存建物の長寿命化などにより、財政負担の軽減を図ります。

同時に、住民サービスの維持と公共施設の最適配置を目指します。

②おおよそ40年後の施設配置

2 ページ、図2「寒川町の将来人口推計」のとおり、2023年から42年間で1.3万人以上の人口が減少し、2065年に35,661人になると推計しています。特に生産年齢人口（15歳から64歳、40年間で約34%減）と年少人口（0歳から14歳、40年間で約54%減）の減少が大きいことから、町税減収と少子化の進展を念頭に公共施設の統廃合・複合化を進めます。

一方で、本町は寒川町人口ビジョンにおいて掲げる2065年の目標人口44,374人を達成するため、「雇用機会の確保と産業の創出」や「若い世代の子育て環境の整備」、「まちの魅力向上と認知度向上」を進めています。

少子高齢化や人口減少社会に向け、これらの人口確保策を進めるものの、適正な公共施設配置を進めるため、現時点での将来人口推計を基に、将来的な公共施設の配置を設定する必要があります。

そこで、「行政が維持する施設の優先順位」を考慮しながら、おおよそ40年後の施設配置を図17及び図18のとおりイメージしました。

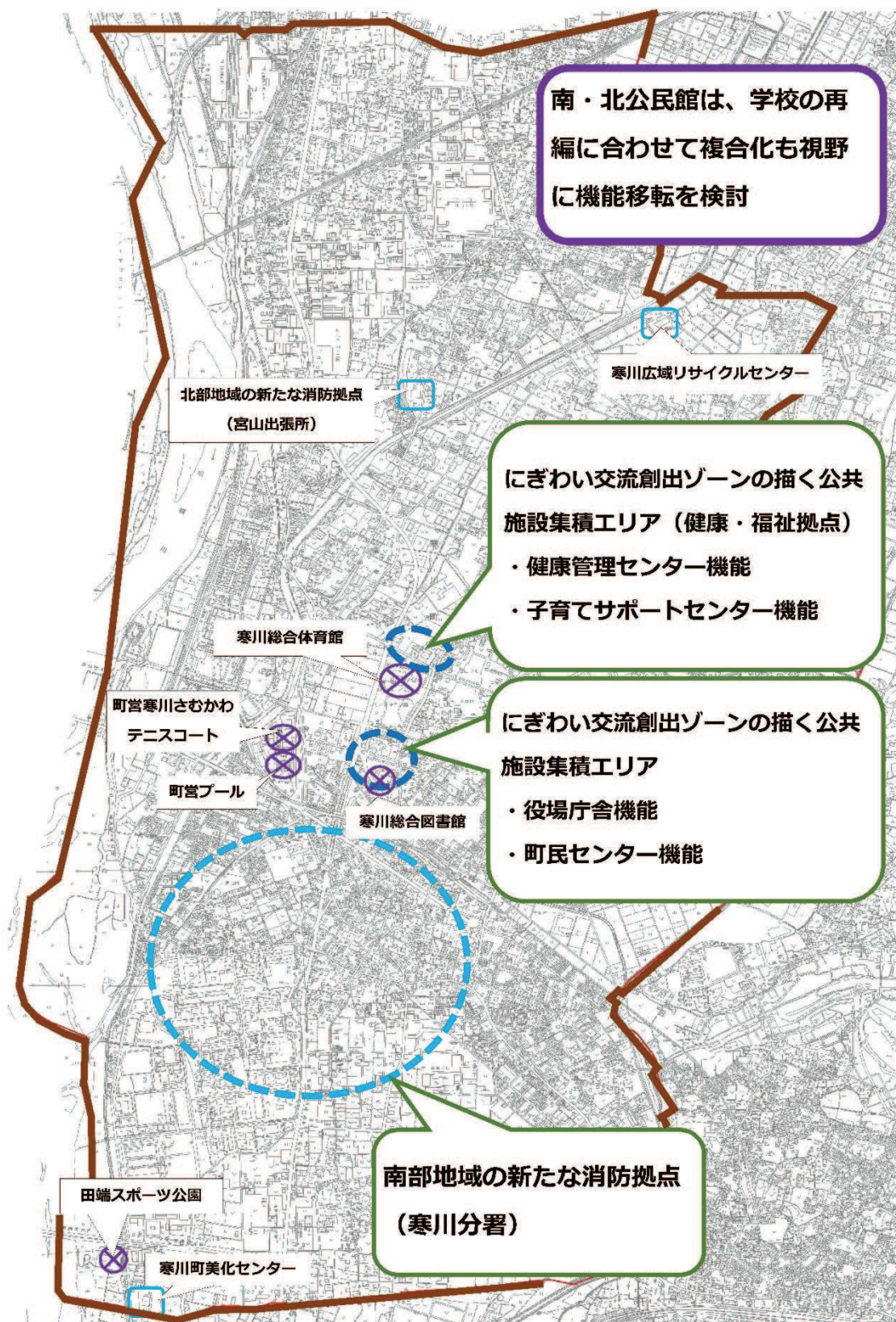


図 17： おおよそ 40 年後の施設配置図（その 1＝学校教育施設以外）



図 18 : おおよそ 40 年後の施設配置図 (その 2 = 学校教育施設)

(2) 再編計画 12 年間の基本方針

4 ページ、「第 2 章 公共施設再編計画の対象施設・計画期間」において記載のとおり、本計画は、2025 年（令和 7 年）から 2036 年（令和 18 年）までの 12 年です。

建築後 30 年以上を経過した建物が多く、老朽化も進んでいることから、対策実施をこれ以上先送りできない施設もあります。

そこで、本計画期間内の基本方針を次のとおり定めることとします。

①消防広域化による分署の整備

→茅ヶ崎市との広域化を開始した令和 4 年から 10 年間のうちに、町内に 2 カ所（南部地域、北部地域それぞれ 1 カ所）の消防拠点整備を進めます。北部地域の消防拠点（出張所）は、令和 8 年度供用開始予定のため、南部地域の消防拠点（分署）の整備を進めます。

②公民館移転に向けての検討

→老朽化した南北公民館について、南北両地域に整備予定の消防拠点の近隣や、学校再編の状況を踏まえて移転することを視野に検討を進めます。

③学校教育施設の再編

→学校適正化案は B 案を採用し、学校の更新（建替）を進めるために必要な取組みを計画的に進めるとともに、行政が必要とする機能について、学校への複合化や多機能化について検討を進めます。

④学校教育施設の当面の対応

→学校再編の整備（建替）が行われるまでの間、現行の機能維持のため、施設の維持に必要な修繕を実施します。

⑤地域集会所の方向性の検討

→「完全地域移管」、「一部地域移管（＝無償貸与）」、「学校教育施設への複合化」の中から、各集会所に合った今後の方針を 2030 年までに決めることとします

**⑥にぎわい交流創出ゾーンの検討（将来に向けた役場庁舎の建替えの検討
／健康・福祉拠点の整備の検討）**

→老朽化が進み、毎年度修繕費がかさむため、将来的な建替えを検討します。また、健康・福祉拠点の整備について、にぎわい交流創出ゾーンの描く公共施設集積エリアにおける位置づけを検討します。

⑦定期的な推計値の見直しによる本方針の検証を継続

→本方針は現時点で想定している 2036 年（令和 18 年）までの方針であり、町の財政状況、人口動態、景気動向などの状況の変化を受けて、適宜方針の見直しを図ります。

（３）施設分類ごとの基本方針

学校適正化案の決定により、今後は学校教育施設を始めとした本格的な統合と建替えが始まるため、関連施設との複合化や多機能化に向けた検討を進めることとします。

そこで、施設ごとに「使用目標年数（注 3）」を定め、それまでの間に実施する対策内容、方針を定めることとします。

なお、具体的な対策の実施内容、実施時期、対策費用については、別紙 1「再編計画 工程表」と別紙 2「再編計画 対策実施費用一覧表（年度別集計・財源内訳入り）」をご覧ください。

（注 3）使用目標年数とは、「法定耐用年数（＝税法上の使用可能な見積期間）」とは異なり「今後施設を使用する期間を表す年数」のことで、建物ごとの建築後経過年数、建物の状態、構造により次のとおり定めることとします。

・鉄筋コンクリート造＝60 年から 80 年（鉄筋鉄骨造含む）

建物の状態により、60 年から 80 年の間で設定します。圧縮強度調査結果により、「80 年使用のために長寿命化対策を実施することが、経済合理性が高い場合は 80 年」、「経済合理性が低い場合は 60 年」と設定します。

・鉄骨造＝40 年から 60 年

鉄骨造の建物は、鉄筋コンクリート造の建物と診断箇所が異なり、主に「躯体である鉄骨の腐食状態」が年数を設定する上での判断材料となります。

2017 年度（平成 29 年度）に実施した目視・打診を中心とした公共建築

物劣化診断調査において、鉄骨造の建物は劣化の進行が進んでいないため、腐食状態の診断は未実施です。そこで、本計画においては、使用目標年数を60年と設定し、今後の施設状態により詳細な診断を行った上で、本計画見直しの段階で使用目標年数も見直しすることとします。

・ 木造＝40年

・ 上記年数に関する出典

日本建築学会／「建築物の耐久計画に関する考え方」を参考

①地域活動施設

ア 現状と課題

公共施設等総合管理計画において、地域集会所については、「学校教育施設への複合化・多機能化」と「地域への移管」という2つの方向性を示しました。その後、自治会長連絡協議会への説明や、地域集会所運営委員会連絡協議会との情報共有、協議を進める中で、次のような課題点、疑問点を町と共有しました。

○集会所の経年劣化はあるものの、早急な対策を要する施設は無い
→2017年度（平成29年度）劣化診断による。

○維持管理費や建替えなどの費用工面

→自治会のみでの運営、建替えに向けた積立ては困難。

（2018年度（平成30年度）から地域集会所運営委員会連絡協議会と協議の場を設け、将来、地域移管した場合の運営状況や建替えに向けたシミュレーションを行いました。）

○複合化（＝学校への集約・統合）以外の選択肢の模索

→複合化に加え、「完全地域移管」、「一部地域移管（＝町保有のまま無償貸与）」の選択肢の提示と各選択肢のメリット・デメリットの整理。

○学校へ集約・統合されることへの不安

→・自治会行事を実施する際の利便性の低下

・現状よりも距離が遠くなる可能性

（＝地域集会所運営委員会連絡協議会における主な意見より）

イ 今後の対策

地域集会所については、今後 6 年を目途に方向性の検討を行うこととし、次に掲げる点を中心に検討を行います。

○「完全地域移管」、「一部地域移管（＝無償貸与）」、「学校への複合化」の中から選択

○各選択肢の主な検討事項は次のとおり

【完全地域移管】

- ・自治会の法人化や建替えに向けた積立て、維持管理費用の工面。

【一部地域移管（＝無償貸与）】

- ・建替えに向けた積立て、維持管理費用の工面。

【学校への複合化】

- ・学校適正化 B 案のスケジュールに合わせて、複合化・多機能化の検討を進める。

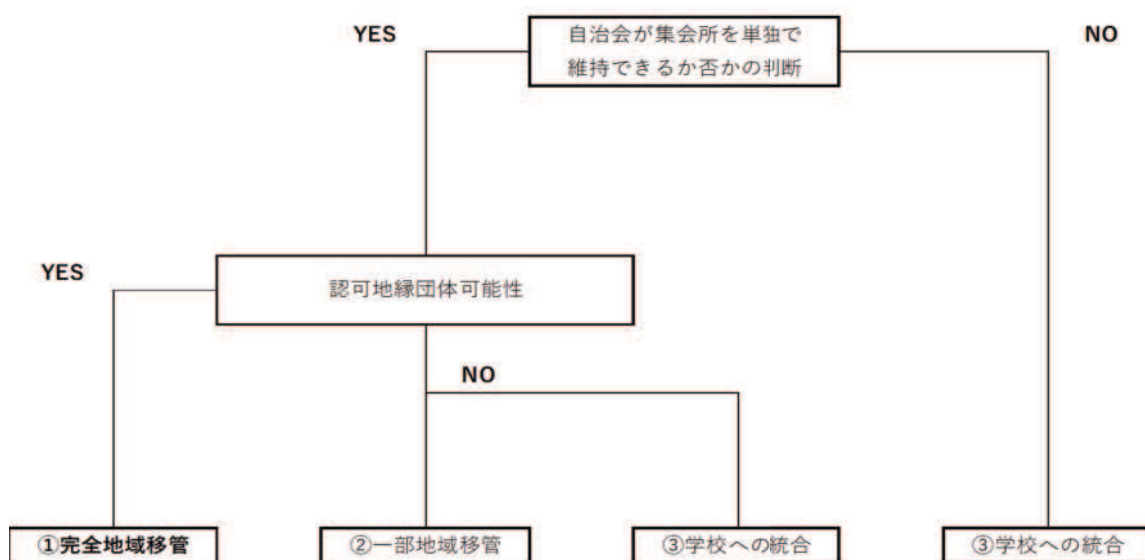


図 19：3つの選択肢のフローチャート

（出典：令和元年 5 月 20 日 「地域集会所運営委員会連絡協議会資料」より）

表 25：地域活動施設（＝地域集会所）の使用目標年数

施設名称	構造	経過年数 2025 年 4 月 1 日現 在	法定耐用 年数	使用目標 年数
宮山地域集会所	鉄骨造 2 階建	34	34	今後 6 年後までに方向性を検討
小動地域集会所	木造 1 階建	40	22	
倉見大村地域集会所	木造 1 階建	40	22	
岡田地域集会所	木造 2 階建	39	22	
中瀬地域集会所	鉄骨造 2 階建	38	34	
田端地域集会所	鉄骨造 2 階建	35	34	
筒井地域集会所	木造 1 階建	33	22	
一之宮地域集会所	鉄骨造 2 階建	32	34	
倉見地域集会所	鉄骨造 2 階建	30	34	
大蔵地域集会所	木造 1 階建	28	22	
小谷地域集会所	木造 2 階建	26	22	
大曲地域集会所	木造 1 階建	16	22	

②保健福祉施設

ア 現状と課題

健康管理センターは、施設の老朽化が顕著であることから、代替施設の整備を進めています。

ふれあいセンターは、当面は現状維持のための修繕等を実施します。

子育てサポートセンターは、借用物件であり、集約施設の整備が白紙になったことから、当面の間は賃貸借契約を継続します。

イ 今後の対策

○福祉活動センターについては、当面は、現施設の機能維持のために必要な対策を講じるとともに、様々な可能性を模索し、施設のあり方の検討を行う。

○健康・福祉拠点整備について、にぎわい交流創出ゾーンの描く公共施設集積エリアにおける位置づけについて、庁内横断的なチームを編成し検討を進める。

表 26：保健福祉施設の使用目標年数

施設名称		構造	経過年数 2025 年 4 月 1 日現在	法定耐 用年数	使用目 標年数
健康管理センター	旧館	R C 造 2 階建	44	50	注 4
	新館	鉄骨造 3 階建	35	38	注 4
わかばクラブ (学童保育)		鉄骨造 1 階建	13	34	60
げんきっ子クラブ (学童保育)		鉄骨造 1 階建	25	34	60
星の子クラブ・ おひさまクラブ (学童保育)		鉄骨造 1 階建	9	34	60
たんぽぽクラブ (学童保育)		鉄骨造 1 階建	4	34	60
福祉活動センター		鉄骨造 2 階建	38	34	注 5
ひまわり教室		鉄骨造 1 階建	20	34	60
ふれあいセンター		鉄骨造 2 階建	22	34	60
子育てサポートセンター (賃借物件)		鉄骨造 3 階建 (3 階部分を借用)	52	34	60

(注 4) 別紙 1「再編計画工程表」に記載のとおり、令和 8 (2026) 年度に健康管理センター代替施設に機能に移転するため、使用目標年数は設定しないものとします。

(注 5) 別紙 1「再編計画工程表」に記載のとおり、民間への譲渡も含めた検討を行うため、使用目標年数は設定しないものとします。

③学校教育施設

ア 現状と課題

(ア) 小中学校学級数の推移

2024年時点の最新の人口推計による町内小中学校の児童生徒数と学級数の推移は、当分の間は適正な学校規模を維持するものの、2050年以降に1学年2学級以下の中学校が生じ、2060年以降には1学年1学級の単学級となる小学校が複数生じるなど、町が目指す学校規模が維持できなくなることが想定されます。

学校適正化等による学校の再編により、2つの学校を統合した合体校が完成する予定の2040年からその他の学校校舎の建替えが完了する2050年までは、小・中学校ともに適正な規模を維持することができますが、2060年以降に一部の小学校において、単学級となる可能性があることなどから、今後も人口の推移を注視する必要があります。

表 27：町内小中学校の学級数の推移

○町内小・中学校の学級数の推移		(単位：人)				
年度		2025	2030	2040	2050	2060
学校名		(R7)	(R12)	(R22)	(R32)	(R42)
寒川小学校	児童数	514	426	341	288	215
	学級数	18	14	12	12	9
一之宮小学校	児童数	356	344	293	240	218
	学級数	13	12	12	12	11
旭小学校	児童数	630	495	359	323	260
	学級数	21	18	12	12	12
小谷小学校	児童数	456	429	349	280	260
	学級数	17	16	12	12	12
南小学校	児童数	621	571	426	418	412
	学級数	19	20	15	12	14
一小/南小	児童数	977	915	719	658	630
	学級数	31	30	24	24	21
寒川中学校	児童数	282	306	257	199	181
	学級数	9	9	9	6	6
旭が丘中学校	児童数	639	582	425	337	297
	学級数	18	15	12	9	9
寒川東中学校	児童数	420	448	326	279	261
	学級数	12	12	9	9	9
寒中/東中	児童数	702	754	583	478	442
	学級数	19	21	16	13	12

【改定版寒川町人口ビジョンにおける人口推計を基に作成】

（イ）検証結果と学校適正化の結論

学校再編の費用を含めた財政シミュレーションを実施（第 3 章参照）し、財政状況や通学距離と配置バランスなどを検証した結果から、学校適正化 B 案の内容を進めることとします。

学校適正化 B 案における再配置の概要は次のとおりです。

なお、この結論は、現時点の人口推計や財政シミュレーションをもとに、最適な学校配置の検討を行ったものであり、今後 4 年ごとの公共施設再編計画の見直し時に実施する財政シミュレーションの結果によっては、再編スケジュールの見直しを行う可能性があります。

【学校適正化 B 案の概要】

- ①南部地域の一之宮小学校と南小学校を再編し、小学低学年の通学にかかる負担を考慮し、南部地域の中心に近い場所に位置する現在の南小学校へ配置します。
- ②寒川中学校と寒川東中学校を再編し、現在の寒川中学校へ配置します。
- ③未配置校の 2 校の敷地のうち、市街化区域にある 1 校については、跡地利用（敷地の売却）による財源確保が期待できます。
- ④再配置の際に影響の出る南部地域において、東西にバランスよく学校を配置できます。
- ⑤南西部に配置される中学校は、現在所在する 3 校の中学校のうち最も校地面積が広く、再配置後の児童・生徒数の増加等に対応できる余地があります。

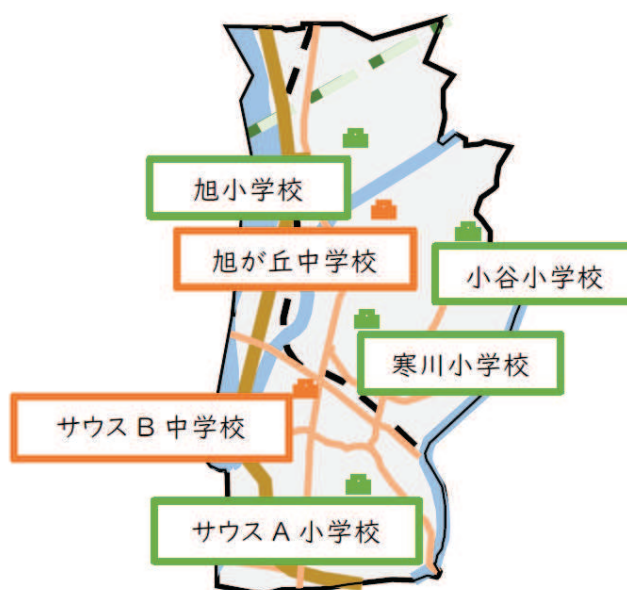


図 20：学校適正化 B 案の配置図

イ 今後の対策

(ア) 再配置における課題

【学校規模】

しばらくの間は適正な規模を維持しますが、現寒川小学校は 2059 年以降に、現旭小学校は 2063 年以降に 1 学年 1 学級となる学年が発生し、小規模化することが想定されます。他の小学校は 1 学年 2 学級以上を推移する見込みのため、将来的に通学区域の見直しが必要となる可能性があります。

【既存校舎の機能】

既存の校舎では普通教室を確保したうえで、新しい学校の実現や複合化を図ることが難しいことが明らかであるため、既存校舎全てについて、できる限り早い時期での建替えが必要となります。

【再配置校の児童・生徒の受入可能性】

配置換えにより、既存の 2 校の合体校となる学校については、校舎の築年数が浅い場合でも、建替えを行わなければ児童生徒数の受入れが困難となります。

【通学距離と配置バランス】

現南小学校は、南部地域の中心に近い場所に位置するため、南部地域の小学生通学距離を考慮すると、バランスの良い立地と考えられます。また、現一之宮小学校の位置に学校が配置されなくなるものの、南西部の寒川中学校の位置に学校が配置されることで、南部地域における小中学校の配置バランスが保たれます。

【跡地利用の可能性】

未配置校の 2 校の敷地のうち、1 校は市街化区域であることから、跡地利用（敷地の売却）による財源確保が期待できます、もう 1 校が市街化調整区域であるため、今後、進めていく新しい学校を実現するための財源の確保が半減することになります。

(イ) 想定される児童・生徒数

下記の表に示すとおり、2060 年度時点の推計値では、一部の学校の小規模化が想定されているため、今後の推移を注視し、然るべき対応が必要です。

表 28：改定版寒川町立小・中学校適正化等基本計画より

再配置場所	合体校の仮称	児童・生徒数	学級数	特別支援学級数
寒川小学校		215人	9学級	2学級
旭小学校		260人	12学級	4学級
小谷小学校		260人	12学級	2学級
南小学校	サウスA小学校	630人	21学級	5学級
寒川中学校	サウスB中学校	442人	12学級	4学級
旭が丘中学校		297人	9学級	3学級

(ウ) 再配置に係るスケジュール

表 29：小中学校再編に係るスケジュール（改訂版寒川町立小・中学校適正化等基本計画より一部抜粋）

		第1期 (～2035年)	第2期 (～2040年)	第3期 (～2045年)	第4期 (～2050年)	第5期 (～2055年)	第6期 (～2060年)
寒川 小学校	南棟		更新				
	北棟		更新	学校再編に伴い、南小学校の建替えを優先するため、 第2期に変更。必要に応じ簡易的な修繕を要す。			
	給食棟		除却				
	体育館		更新				
一之宮 小学校	南棟		除却				
	北棟		除却	南小学校の校舎整備完了 新校への通学開始			
	給食棟		除却				
	体育館		除却				
旭 小学校	南棟A	更新					
	南棟B	更新					
	北棟	更新					
	給食棟	除却					
	体育館					更新	
小谷 小学校	管理棟			更新	学校再編に伴い、南小学校の建替えを優先する ため第3期に変更。2040年に建築後60年を迎 えるため、簡易的な修繕により使用期間を延伸。		
	教室棟			更新			
	体育館			更新			
南 小学校	管理棟	更新	学校再編に伴い、南小学校の建替え時期を一之宮小学校北棟の目標更 新時期となる2033年に完了するよう、第5期から第1期に早める。				
	教室棟	更新					
	体育館	更新					
寒川 中学校	南棟		更新				
	北棟		更新				
	技術棟		除却				
	体育館						更新
旭が丘 中学校	南棟A			更新	学校再編に伴い、寒川中学校の建替えを 優先するため第3期に変更。2032年に建 築後60年を迎えるため、簡易的な修繕によ り使用期間を延伸。		
	南棟B			更新			
	北棟			更新			
	技術棟			更新			
	体育館			更新			
寒川東 中学校	南棟			除却	寒川中学校の校舎整備完了 新校への通学開始		
	北棟			除却			
	体育館			除却			

この表は、校舎等の更新（建替え）時期の現時点の予定を示すもので、今後変更する場合があります。

(エ) 検証結果のまとめ(＝今後の対策)

- 学校再編費用を含めた財政シミュレーションの実施と、通学距離や配置バランスなどから検証を行った結果、学校適正化 B 案(概要は 65 ページ参照)を進める。
- 学校適正化 B 案を進めるにあたり、再編される学校の建替えを優先する必要があるため、必要に応じて機能維持の対策を講じる。
- 校舎建替えは、学校単一機能ではなく、複合化・多機能化した施設とする。
- 複合化・多機能化を進めるため、庁内横断的なチームを編成し検討を行う。
- 現時点のエビデンスによる検証結果であるため、今後スケジュールを見直す可能性がある。

表 30：小学校教育施設の使用目標年数

施設名称		構造	経過年数 2025 年 4 月 1 日 現在	法定耐 用年数	使用目 標年数
寒川小学校 (あおぞらクラブ＝学 童・町民センター分室 含む)	南棟	R C 造 3 階建	56	47	60
	北棟	R C 造 3 階建	50	47	60
	給食棟	R C 造 3 階建	38	41	注 6
	体育館	鉄骨造 2 階建	55	34	60
一之宮小学校 (わんぱくクラブ＝学 童・文化財学習センタ ー含む)	南棟	R C 造 3 階建	44	47	60
	北棟	R C 造 3 階建	59	47	60
	給食棟	R C 造 1 階建	46	41	注 6
	体育館	鉄骨造 2 階建	35	34	60
旭小学校	南棟 A	R C 造 3 階建	59	47	80
	南棟 B	R C 造 3 階建	55	47	80
	北棟	R C 造 3 階建	49	47	80
	給食棟	R C 造 1 階建	48	41	注 6
	体育館	鉄骨造 2 階建	34	34	60
小谷小学校	管理棟	R C 造 4 階建	45	47	60
	教室棟	R C 造 4 階建	45	47	60
	体育館	鉄骨造 2 階建	45	34	60
南小学校	管理棟	R C 造 3 階建	31	47	60
	教室棟	R C 造 3 階建	31	47	60
	体育館	R C 造 2 階建	31	47	60

表 31：中学校教育施設の使用目標年数

施設名称		構造	経過年数 2025 年 4 月 1 日 現在	法定耐 用年数	使用目 標年数
寒川中学校	南棟	R C 造 4 階建	46	47	60
	北棟	R C 造 4 階建	47	47	60
	技術棟	R C 造 2 階建	47	47	注 7
	体育館	R C 造 2 階建	26	47	60
旭が丘中学校	南棟 A	R C 造 3 階建	51	47	60
	南棟 B	R C 造 3 階建	44	47	80
	北棟	R C 造 4 階建	53	47	60
	技術棟	鉄骨造 1 階建	53	34	60
	体育館	鉄骨造 2 階建	51	34	60
寒川東中学校	南棟	R C 造 5 階建	36	47	60
	北棟	R C 造 3 階建	36	47	60
	体育館	R C 造 2 階建	36	47	60

注 6：各小学校の給食棟については、学校給食センターが整備されたため、学校の再配置スケジュールに基づき除却します。

注 7：寒川中学校技術棟については、生徒数減少により現在未使用の建物です。学校再配置スケジュールにもとづき除却を行います。

表 32：その他の教育施設の使用目標年数

施設名称		構造	経過年数 2025 年 4 月 1 日 現在	法定耐 用年数	使用目 標年数
寒川学校給食センター	給食センター	鉄骨造 3 階建	2	31	60
	設備棟	鉄骨造 1 階建	2	38	60

④文化・スポーツ施設

ア 現状と課題

町民センターと公民館施設は、建築から 30 年を超え、老朽化が進んでいることから、大規模なリニューアルと多額の投資が必要な状況です。また、各施設の利用状況は、収容人数の多い機能は利用率が高い傾向がある一方、収容人数の少ない機能や利用目的が限定される部屋等については、利用率が低く、現行の機能とニーズとの間に不一致が生じている状況です。

町営プールについては、2021 年 7 月にリニューアルオープンをしています。

さむかわ庭球場については、学校給食センター整備に伴い、改修が必要となり、2023 年 5 月にリニューアルオープンをしています。

イ 今後の対策

- 町民センターについては、機能維持の為に修繕を行いながら、当面は現状維持。同時に、将来的な役場庁舎の建替え時に町民センターを含めるかについて、ホール機能の必要性の検証を行う。
- 北部公民館と南部公民館については、学校の再編に合わせた複合化も視野に入れ、当面は組織を設置の上、機能移転を検討。
- 寒川総合図書館については、当面は改修の予定が無いものの、将来的な改修工事を見据え、集客機能を兼ね備えた施設にするかの検討を行うものとし、アンケート調査等を実施。
- 寒川総合体育館については、令和 8 年度からの 5 年間についても指定管理による運営を継続し、令和 13 年からの施設改修と運営について、PPP 手法（R0 方式）の検討を進める。また、建物内の設備機器について、計画的な修繕を実施。
- 田端スポーツ公園については、土曜休日と平日との間で利用状況に差があることから、平日利用者の増加に向けた取組みを検討。

表 33：文化・スポーツ施設の使用目標年数

施設名称		構造	経過年数 2025 年 4 月 1 日現在	法定耐 用年数	使用目 標年数
町民センター		R C 造 3 階建 ／地下 1 階	46	50	60
北部文化福社会館 (北部公民館)		R C 造 2 階建	43	50	注 8
南部文化福社会館 (南部公民館)		R C 造 2 階建	42	50	注 8
寒川総合図書館 (文書館含む)		S R C 造 4 階建 ／地下 1 階	19	50	80
寒川総合体育館		R C 造 4 階建 ／地下 1 階	28	47	80
寒川町営プール	管理棟	R C 造 1 階建 ／地下 1 階	40	50	60
	器具庫	鉄骨造 1 階建	4	31	60
田端スポーツ公園 (管理棟)		R C 造 1 階建	11	50	60

注 8：北部公民館、南部公民館については、学校の再編に合わせた複合化の検討を行うため、使用目標年数の設定は行いません。

⑤行政・環境・消防施設

ア 現状と課題

役場庁舎については、5 棟の建物のうち 3 棟が築後 40 年を超え、老朽化、劣化が進行し、毎年多くの費用をかけて修繕しています。

消防本部・消防署については、「緊急出動は 4 分半以内で到着すること」、「署所 2 カ所、消防隊 2 隊、救急隊 3 隊を備えること」と定められた消防庁の「消防力の指針」を満たしておらず、施設配置と人員確保の面で課題があります。

そこで、2022 年（令和 4 年）から「事務委託方式」による広域化を開始し、本町内は令和 4 年から 10 年以内に 2 カ所の消防拠点の整備を目指すこととしています。

2023 年（令和 5 年）には、北部地域の消防拠点用地を取得し、新たな消防拠点の整備に向けて、「寒川町 PPP/PFI 手法導入優先的検討規定」に基づき検討を行い、整備事業期間やコストの面で総合的に判断した結果、

デザイン・ビルド方式で整備することが決まりました。

民間事業者の選定には、公募型プロポーザル方式による参加事業者の募集を行い、2024年(令和6年)4月に契約を締結し、2026年(令和8年)度供用開始に向けた整備を進めています。



イ 今後の対策

- 役場庁舎については、建物内設備機器類をはじめとする機能の維持を目的とした修繕を実施し、当面は現状維持。同時に、将来的な庁舎の建替えの検討を行う。
- 美化センターについては、藤沢市に湘南東ブロックし尿処理広域化施設を新設し、2032年度(令和14年度)より2市1町での広域処理を開始する方針であることから、2030年度(令和12年度)までの修繕計画に基づく建物内機器類等の修繕を実施し、2031年度(令和13年度)まで適正な処理を継続する。
- 広域リサイクルセンターについては、2031年度(令和13年度)までの「長期包括運営責任業務委託」により運営を行っていることから、当面は現状維持。2029年度(令和11年度)を目途に、建物内機器類の診断の実施や次期長期包括運営などに関する検討を開始。
- 新たな消防拠点については、北部地域(出張所)については2026年(令和8年)供用予定。南部地域(分署)については2031年(令和13年)供用開始を目途に整備を目指すため、庁内横断的なチームを編成し検討を行う。
- 現行の茅ヶ崎市消防署 寒川分署の土地と建物は、今後の活用方法を検討。
- 消防分団施設については、機能維持の修繕を実施し、当面は現状維持。

表 34：行政・環境・消防施設の使用目標年数

施設名称		構造	経過年数 2025 年 4 月 1 日 現在	法定耐 用年数	使用目 標年数
寒川町役場	本庁舎	R C 造 5 階建 ／地下 1 階	49	50	60
	分庁舎	R C 造 2 階建	50	50	60
	別館	鉄骨造 3 階建	39	38	60
	東分庁舎	鉄骨造 2 階建	25	38	60
	現業棟・車庫	鉄骨造 2 階建	49	31	60
寒川町美化センター	工場棟・ 管理棟	R C 造 2 階建 ／地下 1 階	30	38	60
	車庫	R C 造 1 階建	30	38	60
寒川広域リサイクル センター	リサイクル棟	S R C 造 2 階建	13	38	60
	計量棟	鉄骨造 1 階建	13	31	60
	持込受付棟	鉄骨造 1 階建	13	31	60
	ポンプ室	鉄筋造 1 階建	13	31	60
	東屋	鉄骨造 1 階建	13	31	60
茅ヶ崎市消防署寒川分署		S R C 造 3 階建	35	50	注 9
田端分団車庫待機室（第 1）		軽量鉄骨造 1 階建	38	25	60
一之宮消防車庫待機室（第 2）		軽量鉄骨造 1 階建	38	25	60
大曲分団車庫待機室（第 3）		鉄骨造 1 階建	36	31	60
岡田消防車庫（第 4）		鉄骨造 2 階建	25	31	60
小谷消防車庫（第 5）		軽量鉄骨造 1 階建	40	25	60
小動消防車庫（第 6）		鉄骨造 1 階建	41	31	60
宮山分団車庫待機室（第 7）		鉄骨造 1 階建	36	31	60
倉見消防車庫（第 8）		鉄骨造 1 階建	26	31	60
大蔵消防車庫待機室（第 9）		軽量鉄骨造 1 階建	34	25	60
中瀬分団車庫待機室（第 10）		鉄骨造 2 階建	38	31	60
一之宮分庁舎 （旧寒川交番）		R C 造 1 階建	45	50	60

注 9：現行の消防本部・消防署については、消防広域化に伴う新たな消防拠点整備のため、土地も含めた活用方法については別途、検討することとするため、使用目標年数の設定は行いません。

(4) 工程表

前段の「(3) 施設分類ごとの基本方針」で述べた今後の対策に関し、各施設の具体的な対策実施内容と費用、実施時期については、別紙1「再編計画 工程表」に記載のとおりです。

(5) 対策費用

「(3) 施設分類ごとの基本方針」で述べた今後の対策に関し、対策に要する費用と財源内訳については、別紙2「再編計画 対策実施費用一覧(年度別集計 財源内訳入り)」のとおりです。

この項では、対策費用の積算根拠や財源に関する考え方などを記載します。

①積算根拠

修繕費	建物本体に係るもの (例：外壁吹付、アスファルト防水、アルミ製建具など)	<p>○工事費用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「建築物のライフサイクルマネジメント用 データ集（＝通称「BELCA」注10）による部材、部位ごとの修繕予想額や過去の工事实績を基に計上。 ・「公共建築工事積算基準（＝国土交通省大臣官房官庁営繕部監修）」により算出 <p>○設計費用</p> <p>「官庁施設の設計業務等積算基準（＝国土交通省大臣官房官庁営繕部監修）」により算出</p>
	機械器具類に係るもの (例：空調機、電源機器、放送設備など)	各施設所管課による修繕計画によるもの。金額については、概算見積りや過去の実績を基に計上。
新規整備施設	学校更新・除却工事	更新(建替)費用試算は、国税庁が公表している『地域別・構造別の工事費用表（1㎡当たり）【令和4年分用】』の神奈川県の数値を用い、諸経費を加味した単価と、2040推計補助基準東別㎡を乗じたもので、現時点（令和5年2月）時点の数値。
	新たな消防拠点 消防南分署 ＝想定事業費760百万円	<p>○土地取得費用</p> <p>路線価を基に算出</p> <p>○設計費用</p> <p>「官庁施設の設計業務等積算基準（＝国土交通省官庁営繕部制定）」により算出</p> <p>○建物整備費用</p> <p>近隣市の消防施設整備費を参考に算出。財源は、町債、県支出金、一般財源。</p>
	新たな消防拠点 消防北出張所 ＝想定事業費435百万円	<p>○建物整備費用</p> <p>デザインビルド方式による設計施工一括契約の契約額。</p>

＊対策実施費用の金額は、全国的な統計データや概算見積り、過去の実績等に基づき算出しており、令和6年度時点でのものです。

対策実施段階（予算計上時）には今回の金額と異なる場合があります。
＝詳細設計等を行うことで、金額が増える場合があります。

注10：「BELCA」とは「公益財団法人ロングライフビル推進協議会」が発行する、建物建築後の修繕、保全、更新等に要する費用を建築物の部位、部材ごとにデータが整備されているもので、平成2年度に当時の建設省、学識経験者等の指導もと、過去の修繕費等の蓄積データを基に発行されているものです。現在まで4回にわたる改訂がされており、実際の活用のされ方は、修繕予想額の算出にとどまらず、不動産市場における資産査定にも用いられています。

今回の修繕予想額は、平成29年度に実施した「建築物劣化診断」により判明した「要修繕箇所」に対する所要額を計上しています。

②資金調達に関する考え方

○地方債

- ・建築物については、法定耐用年数を超えて使用する場合や機能強化につながる費用、建替え費用については、地方債を活用。
- ・建築物内の設備等については、建築物を「使用目標年数」まで活用するために必要な対策であり、かつ建築物を使用する上で必要不可欠な設備への費用については、地方債を活用（地方債の充当が認められないものもあります）。
- ・財務省からの借入れ（＝財政融資資金）や地方公共団体金融機構、市中銀行からの借入れにあたる「本債」と、神奈川県からの借入れによる「県貸付金」の2つの資金調達を想定。

○国庫支出金

施設ごとに所管省庁による補助制度がある場合は、国庫補助金等を活用することとして計上。

○県支出金

施設ごとに神奈川県の補助制度がある場合は、県補助金等を活用することとして計上。

○その他特定財源

- ・茅ヶ崎市との広域処理施設については、協定に基づく負担割合の額を計上。

③財源内訳

施設分類	施設・機能	財源内訳
保健福祉施設	ふれあいセンター 設備機器類修繕	一般財源
	福祉活動センター 設備機器類修繕	一般財源
学校教育施設	屋根修繕	一般財源
	防水修繕	一般財源
文化・スポーツ施設	総合図書館 屋根修繕	一般財源
	体育館設備機器類 (建物を使用する上で 必要不可欠なもの)	公共施設等適正管理推進事業債＝充当率90% (町債) 一般財源
	体育館設備機器類 (上記以外のもの)	一般財源
	体育館 体育器具更新	スポーツ振興助成金 (toto・BIG)＝助成割合 4 / 5 一般財源
行政・環境・消防施設	役場庁舎設備機器類 (建物を使用する上で 必要不可欠なもの)	一般単独事業債＝充当率75% (町債) 一般財源
	役場庁舎設備機器類 (上記以外のもの)	一般財源
	美化センター 機器類修繕	自治基盤総合補助金＝助成割合 1 / 2 茅ヶ崎市からの負担金＝負担割合75% (当該年度の搬入割合等により変動) 一般財源
	美化センター 受変電設備工事	自治基盤総合補助金＝助成割合 1 / 2 茅ヶ崎市からの負担金＝負担割合75% (当該年度の搬入割合等により変動) 一般財源
リニューアル 新規整備施設	学校更新工事	学校施設環境改善交付金＝助成割合 1 / 3 学校教育施設等整備事業債＝充当率90% (町債) 一般財源
	学校除却工事	公共施設等適正管理推進事業債＝充当率90% (町債) 一般財源
	新たな消防拠点 (土地)	緊急防災・減災事業債＝充当率100% (町債) 一般財源
	新たな消防拠点 (建物整備)	市町村消防防災力強化支援事業補助金＝補助率 1 / 2 (県補助金 但し上限10,000千円) 緊急防災・減災事業債＝充当率100% (町債) 一般財源
	給食センター 整備費償還	一般財源 (県企業庁の「地域振興施設等整備事業」による建設費、事務費及び利息の償還)
	町営さむかわテニス コート改修費償還	一般財源 (県企業庁の「地域振興施設等整備事業」による建設費、事務費及び利息の償還)
	町営プール 整備費償還	一般財源 (県企業庁の「地域振興施設等整備事業」による建設費、事務費及び利息の償還)

* 上記財源内訳は、令和 6 年度時点の地方財政制度に基づくものです。

* 町債の償還は、償還期間 20 年、元金 3 年据置、元利均等償還払い、利率 1.4%と想定し、財政シミュレーション上の公債費へ計上。

第5章 今後の対応方針と本計画の実現に向けて

(1) 本計画の実施体制

過去に本町では、公共施設等の維持管理に関する情報や、修繕、改修等の実施は、個別施設を所管する課ごとに把握、実施してきましたが、「寒川町公共施設等総合管理計画」を策定した2017年（平成29年）3月より、全庁的に情報を共有し、管理する体制を築きました（町有地・町有施設利用検討委員会や公共施設再編計画策定内部委員会）。

さらに2020年（令和2年）には、「公共施設マネジメント検討委員会」を設置し、公有財産の取得や処分等にあたり全庁的な調整をおこない、利活用方法を検討することで、公有財産の有効活用に努めています。

今後も公共施設の更新や維持管理にあたっては、全庁的に情報を共有するとともに、外部組織である「再編計画進行管理委員会」において、計画の進捗状況を確認することとします。また、町の総合計画や財政計画等との整合を図るため、企画及び予算編成部局との連携を強化します。

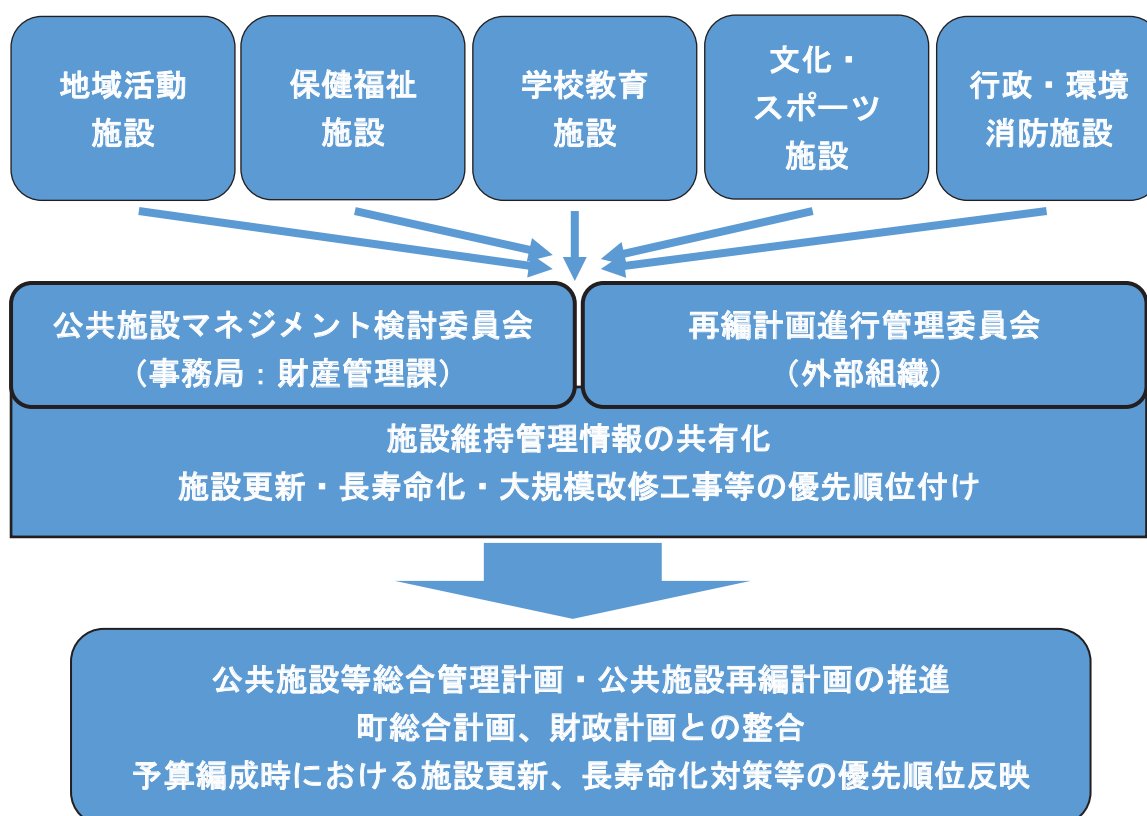


図 21：全庁的な実施体制イメージ

（２）本計画の改定に関する考え方

本計画の計画期間は、2025 年度（令和 7 年度）から 2036 年度（令和 18 年度）までの 12 年間を計画期間としています。これは、本計画が「公共施設等総合管理計画の実行プラン」であり、実現可能性を確保する観点から中期的な期間を設定したものです。

更に、本計画の実現可能性を高めるために、「寒川町総合計画」や総合計画の財源面の裏付けとなる財政計画との整合を図るため、「総合計画の実施計画期間にあたる 4 年間」を一つのスパンとして、本計画についても 2025 年度から 4 年単位での見直しを行うこととします。

但し、社会経済情勢の変化などにより、財政推計等が変動した場合は、4 年間の見直しスパンを前倒しの上、本計画の見直しを行います。

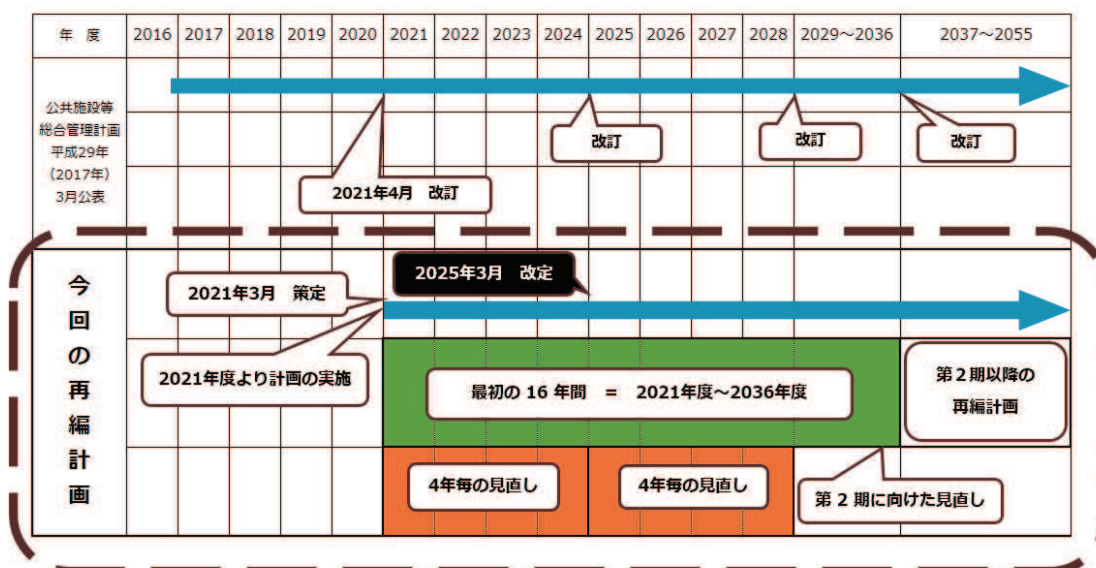


図 22：計画期間及び見直しに関するイメージ（再掲）

(3) その他

①民間活力の導入

本計画期間である12年間の対策の実施については、小中学校の再編や南部地域の消防拠点整備、庁舎の建替など対策実施費用が大きなものが含まれています。そのため、今後の施設の整備や長寿命化対策等の手法を検討する際には、「寒川町 PPP/PFI 手法導入優先的検討規定」(注11)に基づき、町による直接整備以外の手法（PPP（注12）やPFI等（注13）の公民連携手法）や、管理、運営方法についても検討し、財政負担を軽減した上で行政サービスの向上を図ります。

注11：寒川町 PPP/PFI 手法導入優先的検討規定

公共施設等の整備等の方針を検討する際には、多様な PPP/PFI 手法の導入が適切かどうかの検討を行い、自ら整備等を行う従来手法に優先して検討を行うもの。

注12：PPP

Public Private Partnership の略。公共と民間が連携し、公共サービスを提供する仕組みのことをいい、PPPの中にはPFIや指定管理者制度が含まれる。

注13：PFI

Private Finance Initiative の略。公共施設の整備や運営を民間主導で行う仕組み。

②資金調達手段

本計画期間である 12 年間は、国県補助金や町債を活用しての対策実施と
しています。この先、学校再編により、対策実施費用はさらに増額するこ
とが想定されます。

そこで、先に述べた P P P 手法の検討のほか、資金調達手段として、「住
民参加型市場公募地方債（注 14）」や「クラウドファンディング型ふるさ
と納税（注 15）」、その他の手段の活用も検討することとします。

注 14：住民参加型市場公募地方債

地方公共団体が、主に地域住民を対象に発行する債券のことで、ミニ
公募債とも呼ばれる。利率は国債などの利率に上乗せ金利を加算して設
定され、また、自治体に関連するイベント招待券や、対象施設の優先利
用券などの特典が付くケースもある。

実施例は、歩道及び県立体育施設のバリアフリー化事業や防災関連事
業費のために発行された、鳥取県の「ゲゲゲのふるさととっとり県民
債、水族館改修事業費のために発行された、山形県鶴岡市の「加茂水族
館クラゲドリーム債」などがある。

注 15：クラウドファンディング型ふるさと納税

ふるさと納税制度を活用したクラウドファンディング（＝不特定多数
の人が、インターネット経由で他の人々や組織に財源の提供などを行う
ことを指す）で、地方自治体が抱える問題・課題解決のために、ふるさ
と納税寄付金の使い道をより具体的に事業化し、この事業に共感した方
から寄付を募る仕組みのこと。

本町では、2018 年度（平成 30 年度）に「寒川キャットプロジェク
ト」を実施し、目標額 100 万円に対し、108 万円のご支援を頂いた。具
体的には「ねこの不妊・去勢手術費への補助」や、「ボランティア団体
との協働」に活用した。